

APPROACH

KOBE 2011

NO.40 2011.1.31

アプロ-チ



(社)兵庫県建築士事務所協会 神戸支部



神戸市耐震キャラクター
オキールファミリー

APPROACH No.40

(社)兵庫県建築士事務所協会 神戸支部

APPROACH No.40

巻頭挨拶	新年を迎えて	神戸支部長	山本康一郎	1
	新年のご挨拶	神戸市長	矢田 立郎	2
	新年にあたって	神戸市都市計画総局長	井澤 元博	3
	新年のご挨拶	神戸市都市計画総局建築指導部長	浅野 高史	4
	新しい年を迎えて	神戸支部副支部長	田中 邦男	5
《特別企画》				
	「神戸市すまいの安心支援センター開設10周年を迎えて」			6
		神戸市すまいの安心支援センター長	倉橋 正己	
事業経過報告	定時総会・講習会・研修見学会			8
	東京研修一泊旅行	研修部 部長	伊田 昌弘	12
	住宅無料相談会 第1回建築士事務所キャンペーン報告			14
		広報部	成瀬 秀一	
	住宅無料相談会 第2回建築士事務所キャンペーンをおえて			18
		副支部長	田中 邦男	
	建築・女性交流会開催			20
		特別事業担当幹事	安藤 昇	
	耐震委員会報告 耐震改修工事オープンハウス			21
		都市建築設計	後藤 周亮	
	兵庫県立兵庫工業高等学校 耐震診断講習・実習'10			22
		一級建築士事務所ブラマ190	竹中 郁雄	
	第27回親睦ボウリング大会			25
	同好会だより			26
賛助会だより	低炭素社会の実現に向けた取組みについて			27
		関西電力㈱神戸営業所 お客さまセンターリビング営業	玉田 義樹	
新入会員紹介				31
組織図				32
受賞者紹介				34
作品紹介				37
ちょっとひと休み	グローバル都市 ドバイのまちづくりを見て			47
		株式会社 山本設計 代表取締役	山本康一郎	
会員の広場	屋根緑化について			53
		一級建築士事務所YURI DESIGN	前田 由利	
	うえのプロジェクトに参加して			55
		前田信行一級建築士事務所	前田 信行	
	耐震診断について	株式会社 東郷建築設計	東郷 正道	57
	木を使う			58
		株式会社 未来工房	横川 実	
	建築士はいずこへ	北澤建築事務所	北澤 昌美	59
すまいる10周年	すまいるネット相談員になってドタバタ日記			60
		有限会社 竹久建築設計事務所	平川 宏行	
	卒業雑感	北風建築設計事務所	北風 雅頌	61
協賛広告				62
創設時の会員・投稿のお願い				68
編集後記				表3



新年を迎えて

神戸支部長 山本 康一郎

新年あけましておめでとうございます。

平素より、神戸支部会員並びに賛助会員の皆様、また関係者各位におかれましては、支部活動に多大なご支援ご協力を賜りまして誠に有難うございます。心より御礼申し上げます。

昨年の支部総会では、会員の皆様のお力添えにより支部長再任を命ぜられ、2期目を務めさせていただくことになりました。また、協会本部の副会長の指名を受け、新法人移行担当としての役目も担っております。どちらも大変責任ある立場であります。皆様のご指導の下、今年も熱い気持ちで精一杯努力する所存であります。

神戸支部は創立50年の節目を超え、平成22年度からは、50年の歴史の重みを感じつつ、新たな半世紀に向け「希望と光」を持ってスタートを切ったところであります。当会は、平成20年度から始まった公益法人制度改革により、「一般社団法人を目指す」として検討をしております。そして、平成23年度からは神戸支部も制度改正に伴い、新たな使命を持った支部に生まれ変わるチャンスとなると考えています。

本部は、法定団体としての責任と義務において事業を遂行していかなければなりません。神戸支部は、155名の会員数を有する支部につき、今まで以上に地域と密着した公益事業を積極的に展開することが求められます。そして、社会に貢献することによって、更に信頼される神戸支部への成

長を図り、当会全体の公益性向上に寄与しなければなりません。さらに、会員間を超えた研修会、勉強会、見学会などを通しての知識向上や、情報の共有化を進めていくことが会員のメリットにつながり会員拡大になると考えます。また、我々は阪神大震災を経験し多くのことを学びました。その後は、耐震化促進に積極的に関わり、多くの情報発信をしまいましたが安全で安心な街にゴールがないように、引き続き知恵と力を生かして被災地の支部の責務としての活動も継続していかなければと考えます。

さて、日本の政治も民主党政権に代わり1年半近くがたちました。世の中の仕組みのチェンジを期待したにもかかわらず、我々を取り巻く経済問題、環境問題解決の処方箋も見つけられずに混迷を続けています。その間に、領土問題では周辺国に先手を打たれ、八方塞がりの状態でもあります。国も地方もしっかりとしたグランドデザインを描き、我々はその方向性を理解した上で10年20年がかりで再生を誓わなければ取り返しがつかない日本になるのではと危惧するところであります。

そこで神戸支部のこれからの「希望と光」を考えてみると、社会に対して、そして、住環境についてもものを言わなければならないと思います。世界の都市の中でも神戸の街は、地形の特性と相まって美しく、住み続けたい街と思うのが最大の特徴です。しかし、いまの住環境は経済力に比べてまだまだブアだと思えます。住環境を犠牲（地価が上がることにより）にして経済成長するのではなく、神戸の各地域の住環境を豊かにすることで、魅力ある真の国際都市に成長することを願い、努力する団体とならなければならないと思う次第であります。そして、神戸市では今年度から2011年総合基本計画が始まります。微力ながら神戸市内の設計事務所を一致団結させ、神戸の個性あふれる街づくりに協力をし、神戸の素晴らしさをアピールしていきたいと考えています。

最後になりましたが、皆様にとりまして本年が良き一年となりますことを祈念いたしまして、新年のあいさつとさせていただきます。



新年のご挨拶

神戸市長 矢田 立郎

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

平素より神戸市政に格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

本市では、これからのまちづくりの基本計画として、2025年を目指した長期的な神戸づくりの方向性を示す「神戸づくりの指針」および2015年度を目標年次とする実行計画「重点施策計画」「各区計画」の策定を、民・学・産と行政の協働と参画により進めています。少子超高齢化の進展と、経済のグローバル化による世界的な競争の激化などの時代の変化を乗り越えていくためには、これまでの取り組みを貴重な財産として生かしつつ、より一層の協働により創造的なまちづくりを進めていくことが必要です。一人ひとりが能力を発揮し、活躍できるまちにしていくため、みなさまと力を合わせて、明日の神戸をより豊かで魅力あるまちにしていきたいと考えております。

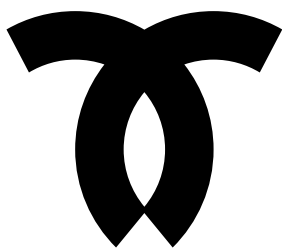
今年で震災から16年を迎えますが、この教訓をふまえ、これから起こりうる危機に備えて、災害に強く安全な都市づくりに取り組んでいかなければなりません。震災で亡くなられた方の約8割は住宅の倒壊等が原因であり、悲劇を二度と繰り返さないためには、建物の耐震化が大変重要です。市民の生命と財産を守るため、住宅や学校等の耐震化促進にさらに一層取り組んでまいります。

また、現代において、地球温暖化をはじめとした環境問題が世界的に喫緊の課題となっており、本市においても、住宅・建築物関連では「神戸市すまいの環境性能表示」を開始するなど、低炭素社会の実現に向けたさまざまな施策を実施しているところです。今後も先進的な取り組みをモデルとして国内外に発信するとともに、自然共生社会、循環型社会の構築に向けた取り組みもあわせて進めてまいります。

さらに、神戸の魅力に磨きをかけていくうえで、歴史的建築物の保存活用は重要です。昨年12月の都市景観条例の改正により、歴史的建築物に対して建築基準法の柔軟かつ適切な運用が可能になりました。安全性等の基本的な性能を確保しながら、貴重な市民の共有財産の保全と活用を図ることで、「デザイン都市・神戸」を一層推進してまいります。

すまいの耐震化をはじめ、市民が安心して暮らせるまちづくりに大きく貢献いただいているみなさま方の活動に対して、あらためて敬意を表しますとともに、今後もその知恵と力を生かしていただくことを期待しております。

本年も、貴協会のますますのご発展と会員のみなさま方のご健勝を祈念いたしまして、ご挨拶とさせていただきます。



新年にあたって

神戸市都市計画総局長 井澤元博

平成23年の幕が明けました。

兵庫県建築士事務所協会神戸支部のみなさまにとりましては、支部創設52年目を迎えられ、新たな半世紀に向けて着実に歩み出されており、本年がうさぎの年にふさわしい跳躍の年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

また、平素は、神戸のまちづくり・すまいづくりの各方面にわたりご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

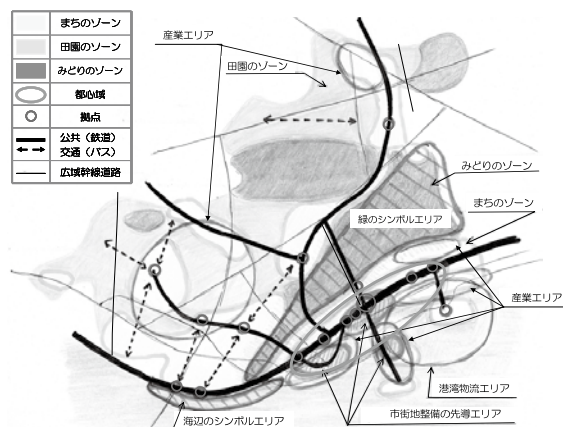
さて、神戸市では、現在、2025年(平成37年)に向けた長期的な神戸づくりの方向性を示す指針として、「神戸市基本計画」を策定中ではありますが、これに連携して、都市計画総局では都市空間づくりの部門別計画として「都市計画マスタープラン」を、また、住まい・住まい方の部門として「住生活基本計画」を、それぞれ平成22年度末に策定することとしています。

この「都市計画マスタープラン」は神戸の都市全体の将来像や、土地利用、都市交通、市街地・住環境の整備、環境共生、都市の安全・安心、都市デザインなどの都市計画に関する施策を示すものであり、今後の都市計画決定や都市計画事業、地域のまちづくりの指針となる役割を担っています。

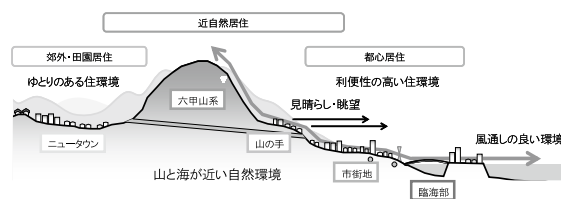
今、都市計画を取り巻く社会経済情勢は大きく変化しており、都市はこれまでの拡大成長期から、これからは成熟期へと移行します。今後の神戸の都市計画としては、安全・安心・快適で活力と魅力ある持続可能な都市づくりを実現するために、新たに都市空間を構築するのではなく、①現在の都市空間の質をきめ細やかに高めるととも

に、②重点を絞ってつくり、有効に活用しながら、協働と参画により都市空間を再編していくことが求められています。

また、神戸のめざす都市空間の姿を実現するために、土地利用誘導・都市計画道路整備・密集市街地再生の3つの重点的な取り組み方針も合わせて定めます。



一方、「住生活基本計画」は、住まいが市民の安心で豊かな生活にとって不可欠な基盤であるとの認識のもと、①誰もが安心して住まうことができる、②自分に合った住まい・住まい方を選択できる、③活力のある地域を住まいから創り出すことを目指して、住生活の施策を総合的に展開してまいります。



今年も「住んでよし、訪れてよし」の神戸のまちづくり・すまいづくりをみなさま方とともに知恵を出し合い、汗をかきながら、一歩ずつ築きあげてまいりましょう。



神戸市耐震キャラクター「オキールファミリー」



新年のご挨拶

神戸市都市計画総局建築指導部長 浅野 高史

新年あけましておめでとうございます。

平素より神戸市の建築行政にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

建築基準法が施行されて60年目となった昨年は、建築確認審査の迅速化・申請図書の簡素化・厳罰化の観点から、建築基準法の運用改善が行われるとともに、「建築基準法の見直しに関する検討会」が設けられ、議論が進められるなど、建築行政を取り巻く状況は大きく動きつつあります。

本市では、「第3次神戸市建築物安全安心実施計画」に基づき、建築物の安全性確保のための施策を総合的に推進することにより、「日本で最も安全なすまいのまち“神戸”」を目指しています。

昨年は全国に先駆けて、個室ビデオ店やカラオケボックス等の個室集合型店舗における避難安全性の確保を図るため、「神戸市建築物の安全性の確保等に関する条例」を3月に改正、同7月に施行いたしました。新たな規定の周知徹底を図るとともに、関係機関とも連携を取りながら、管理面も含めた総合的な安全性の確保を図ってまいります。

また、建築物や建築設備における事故等が相次ぎ、その安全性の確保に向けた取組が重要となっています。定期報告制度については、平成25年度までに報告率90%を目指して、制度の普及啓発に努めるとともに、未報告物件への督促等、所有

者・管理者への指導に取り組んでまいります。さらに、不特定多数の市民が利用する小規模な飲食ビル等についても、継続的に立入調査を実施し、必要な是正指導を行う等、防火・避難対策を推進してまいります。

一方、地球環境問題が喫緊の課題となる中、エネルギー消費量が増加傾向にある建築分野でのさらなる取組が求められています。本市では、改正省エネ法の適切な執行を図るとともに、昨年11月からCASBEE神戸を活用して住宅の環境性能をわかりやすく広告等に表示する「神戸市すまいの環境性能表示」を開始しました。市民・事業者のみなさまへの環境配慮に対する意識啓発を行うとともに、環境に配慮した建築物のより一層の普及を目指してまいります。

貴支部のみなさまには、日頃より専門的なお立場からお力添えをいただいているところですが、建築物の安全と市民の安心の確保のため、引き続きご支援とご協力をお願いしたいと存じます。

最後になりましたが、みなさま方の益々のご活躍を祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。



新しい年を迎えて

神戸支部副支部長 田中邦男

平成16年度から4年間副支部長を平成20年度から2年間は監事をさせていただき、今回副支部長に返り咲きました田中です。

今年度と言うかここ2～3年で事務所協会が大きく変わるという時期に副支部長という大役をお受けして戸惑っています。

事業に関して感じた事をこの場をお借りして一言述べさせて頂きたいと思います。

近年は建築士の立場はあやうくなって来ています。構造一級建築士・設備一級建築士と細分化されより専門的な建築士が求められている様に個々の資格の変動もありますが、建築士事務所としての変動もあります。

神戸支部創立50周年をへて建築士事務所も法定団体になったとは言え一般市民の方々には、まだまだ認知されていないのが現状です。平成12年度より毎年「建築士事務所キャンペーン」を開催し、「建築士事務所とは」をPRしていますがもう一つPRしきれていない状態です。建築主の期待に応え建築主の利益を守り社会から信頼される建築士事務所にしていく為にも根気よくPR活動を続けていく事が大事であると考えます。又、皆様の会でもありますのでより多くの方々に参加して頂き多くの情報を得て頂きたいと思います。

昨年の本部機関紙「くすのき」にも掲載されて

おり皆様もご覧になっていると思いますが、公益法人に対する法改革により事務所協会の役割が変わり組織の在り方も大きく変わってきます。その中で神戸支部も協会の中の一つの団体として変わらざるを得ませんし、それにより色々とも問題も起きてくると思います。このアプローチが発刊される頃にはもう少し細かい内容が出来上っていると思いますが、皆様の協力なしでは神戸支部として前に進めないと思いますのでご協力の程宜しくお願いします。

私達が住んでいるこの神戸市をより住み良い街にして行く為には行政だけでは難しいと思いますし、民間だけでも出来ません。やはり、官民一体で事業に取り組んでいく必要があると思います。一方通行ではなく建築士事務所として市への提案・提言をしていくと共に、市の行う事業にも参加協力していく。そうする事により市民へのきめの細かいサービスができより良い街になると思います。

いろいろご迷惑をおかけする事もあるかと思いますが、協会発展の為にご指導ご鞭撻の程宜しくお願い致します。

特別企画

「神戸市すまいの安心支援センター 開設10周年を迎えて」



神戸市すまいの安心支援センター長 倉橋正己

新年あけましておめでとうございます。

さて、神戸市すまいの安心支援センター“すまいるネット”は1995年の阪神・淡路大震災を契機に、2000年10月に設立され、2010年10月に10周年を迎えました。

すまいるネットでは、この10年間でさまざまな取組みをおこなってきましたが、基本となっているのは、①住まいの相談②住まいの情報提供③普及啓発④ネットワークの形成、の4つです。

住まいの相談は毎日建築士、ファイナンシャルプランナー、消費生活相談員が4名（土日は3名）体制でお受けしています。この10年でお受けした相談は約6万件にものぼります。これは1日あたり約20件の相談をお受けしていることになります。

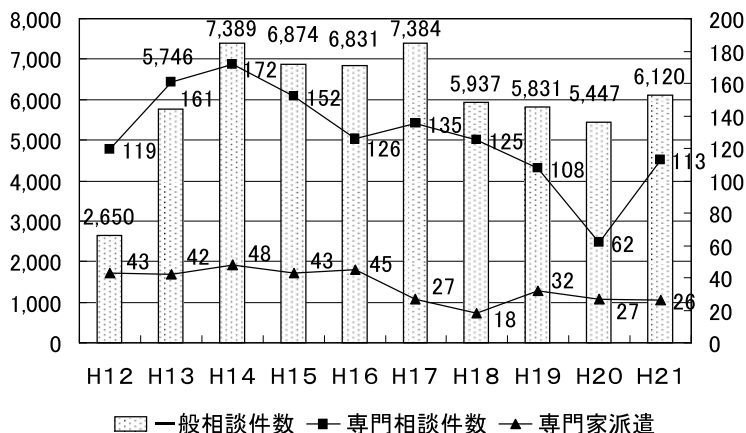
相談内容としては、安心して頼める建築業者や賃貸借契約、近隣トラブルなどのほか、マンション管理や高齢者の住み替え相談など多岐に渡っています。相談を受けて帰られる際に相談員に「ありがとう」というお礼を述べて晴れ晴れとした顔で帰られる方や、相談に来られた後「無事解決しました。」とお電話いただいたりすると、少しでも市民の方のお役にたったのでは、とすまいるネッ

トの存在意義を実感します。これも相談員としてご協力いただいている関係団体の皆様のお陰と感謝しております。

この10年の間に、日本を初め世界で大きな地震が何度も発生しました。すまいの耐震化に対する意識もより一層高まっていると考えられます。また国内では耐震偽装問題やアスベスト、シックハウスなどが社会問題としてとりあげられました。すまいるネットでは、その時々要望にあわせた支援策を立ち上げ、市民の方のご相談にのってきました。そして近年は、少子高齢化などの社会情勢も反映して高齢者の住み替え相談、マンション管理支援、住まいの耐震化促進支援などにも力をいれています。これらの問題に対しては今後も相談が増えることが考えられ、各関係団体との連携を強め、より支援体制を強化していきたいと考えております。困ったことが起きてから、あわてて相談にくるのではなく、トラブルを未前に防ぐための住まいの知識の普及啓発も進め、合わせてすまいるネットの知名度アップにも重点的に取り組んでいきたいと考えています。

すまいるネット開設10周年を記念して、10月30日(土)HDC神戸において、イベントを開催しました。当日は建築家手塚貴晴氏のセミナーのほか、すまいの相談会、B1階の広場ではこども向けのすまいづくり体験イベントも開催しました。これは、すまいるネットへの認知度が低くであろうファミリー層にすまいるネットを知ってもらい、あわせて子ども達にもっと住まいをつくることの楽しさを知ってもらいたい、という思いから企画したものです。

<相談件数の推移>





当日は台風24号が日本に接近しイベントの開催自体が危ぶまれましたが、無事開催することができ、約600名の方にご参加いただきました。反省点も多くありますが、このイベントを通じて、また新たな層にすまいるネットの存在を知っていただけたのではないかと思います。

合わせて、すまいるネットのホームページデザインのリニューアルもおこない、知りたい情報がわかりやすくお伝えできるよう、工夫をしました。また年数回発行している、すまいるネット通信も2010年10月号は10周年記念号として、内容を充実して発行しました。

すまいに関する相談はもともと広範で、建築以外の様々な分野に関連しています。近年は、市民

の住まいに対するニーズはますます多様化し、相談内容も複雑化・専門化してきています。すまいるネットの相談窓口でも、各方面の専門家とのスムーズな連携は必要不可欠となっています。あわせてその専門家にも、専門分野の知識だけでなく+αの知識が求められる機会も多くなっています。建築であれば、マンション管理や介護保険、バリアフリー・福祉器具などの福祉関係、環境にやさしい住まい方など。このような様々な分野の情報を敏感にキャッチいただき、専門分野に活かしていただければと期待しております。

あわせて住まい手に対する住意識啓発も継続的に必要であり、建築やリフォームの仕様・内容・適正な価格についての消費者への普及啓発は、セミナーなどを通して継続的に行っていきたいと考えております。その中で兵庫県建築士事務所協会が高度な技術と適正な価格でそれを行える団体である、というPRも合わせてしていただきたい、と期待しております。

最後になりましたが、本年も貴支部の皆様のみますのご発展と、皆様のご多幸とご健康を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



事業経過報告

1. 平成22年度 新年互礼会

日 時：平成22年1月7日

場 所：山田屋

内 容：神戸市建築行政幹部と神戸支部との
交流と意見交換

参加者：70人

2. 第1回技術研修会 既設集合住宅における給排水設備改修の進め方について(阪神支部と共催)

日 時：平成22年2月5日

場 所：すまいるネット5階 セミナールーム

内 容：給排水設備改修の重要性

参加者：41人



3. 第27回親睦ボウリング大会

日 時：平成22年2月6日

場 所：ラウンドワン三宮駅前店

内 容：会員並びに賛助会員との親睦

参加者：77人

4. 阪神・淡路大震災15周年記念事業 「ひょうご・防災フェスタ」



日 時：平成22年2月27日

場 所：垂水レバンテホール/レバンテ前広場

内 容：住宅相談

協 力：ひょうご・防災フェスタ

参加者：9人

5. INAX・平等院他日帰り研修

日 時：平成22年4月17日

場 所：神戸HDC INAX展示会場～京都萬
福寺～平等院

参加者：39人

6. 平成22年度 第51回定時総会



日 時：平成22年4月28日

場 所：ラッセホール5階 ハイビスカス

参加者：38人

講 師：神戸市企画調整局デザイン都市推進室
調査調整担当課長 根岸 芳之氏

講演会：創造都市戦略「デザイン都市・神戸」
～デザインにより新たな魅力を創造する～

7. 第1回役員総会及び第1回理事会

日 時：平成22年6月7日
場 所：グリーンヒルホテル神戸1階 楓の間
参加者：会員48人 賛助会員11人



10. 建築・女性交流会

日 時：平成22年8月5日
場 所：兵庫県建築設計監理協会事務局会議室
内 容：女性建築士、女性所員の交流と意見交換
講 師：前田由利会員・有賀芳子会員・
前田さえ氏
参加者：20人

8. 第1回法規講習会

日 時：平成22年6月18日
場 所：兵庫県私学会館4階 大ホール
共 催：(社)兵庫県建築士会神戸支部
参加者：96人



11. 第1回建築士事務所キャンペーン

日 時：平成22年8月8日
場 所：水道筋商店街内(灘区)
参加者：4人

9. 「オール電化+(プラス)と業務用ヒートポンプ給湯システム」研修会(協力：関西電力)

日 時：平成22年7月13日
場 所：関西電力株式会社神戸支店
神戸市中央区加納町6丁目2番1号
参加者：神戸支部22人 阪神支部5人
明石支部2人



12. 「塗装の基礎知識と改修計画で感ずる事」研修会 (SK化研)



日 時：平成22年8月24日

場 所：神戸市すまいの安心支援センター
「すまいるネット」5Fセミナールーム

協 力：エスケー化研株式会社

神戸営業所 総合仕上開発チーム

参加者：神戸支部24人 阪神支部9人

13. 東京スカイツリー他視察研修



日 時：平成22年9月12・13日

場 所：東京スカイツリー 他

参加者：神戸支部16人 阪神支部5人

賛助会員2人

14. 第2回建築士事務所キャンペーン

日 時：平成22年10月17日



場 所：新長田若松公園

参加者：24人

15. 「マンション大規模修繕における屋上防水改修とLED照明」研修会 (神戸市・日新工業・パナソニック電工)

日 時：平成22年10月26日

場 所：神戸市すまいの安心支援センター
「すまいるネット」5Fセミナールーム



内 容：神戸市すまいの環境性能表示制度の
創設について

講 演：神戸市都市計画総局 建築指導部

建築安全課 主査 武田直樹 様

協 力：屋上防水改修について 【日新工業】
リニューアル設備について

【パナソニック電工】

参加者：神戸支部24人 阪神支部7人

16. 平成22年度建築物実態調査業務

日 時：平成22年10月～11月15日

場 所：神戸市内

参加者：9人

17. 県工耐震講義、診断実習





日 時：平成22年11月10・17・24日
場 所：兵庫県立兵庫工業高等学校
参加者：4人

18. 夢野の丘小学校見学会



日 時：平成22年12月3日
場 所：夢野の丘小学校 建設地
神戸市兵庫区東山町4丁目20番地
講 師：神戸市都市計画総局
建築技術部建築3係 松本典子様

「夢野の丘小学校」

- ・発注者側の要求事項とその経緯
- ・設計プロポーザルにおける評価ポイント
- ・UD・エコ設計に関する説明
- ・実施設計時の要求事項
- ・設計者に理解して欲しいと思う事
- ・校舎（教室・多目的棟・屋上菜園・体育館・屋上プール）など見学

協 力：丸正建設株式会社
参加者：17人

19. 「マンション大規模修繕におけるアルミ・鋼製建具とガス設備・ガスセキュリティシステム」 研修会（文化シャッター・大阪ガス・他）

日 時：平成22年12月14日
場 所：すまいるネットセミナールーム
参加者：神戸支部22人 阪神支部4人





平成22年度の一泊研修会を、現在工事中の東京スカイツリー視察を中心に、9月1日(日)、2日(月)、神戸支部会員16名、阪神支部会員5名、賛助会員2名、総勢23名で、実施致しました。

朝9時、神戸空港を集合出発し、羽田よりチャーターバスで、新幹線利用の会員を東京駅でピックアップして、まずは、六本木ヒルズにて昼食、見学を行いました。

そして次に、鳩山家の功績を讃えた鳩山会館を訪れました。鳩山家が音羽の地に居を構えたのは、明治24年(1891)秋であり、美しい洋館が姿を現したのは、関東大震災の翌年大正13年であり

ました。平成8年(1996年)6月1日。完璧な修復工事がなされ、鳩山会館として生まれ変わりました。

この洋館を建てたのは、総理大臣となった鳩山一郎(1883~1959)で、ここを舞台に、戦後政治の画期となった自由党(現・自由民主党)の創設が計られました。設計は、一郎の友人である、大正・昭和初期を代表する建築家、岡田信一郎(1883~1932)が手がけました。

激動、昭和時代の舞台となった鳩山邸、そのアダムスタイルの応接間で、ソファーに身を委ね、感慨深く物思いに耽っておられた参加会員がおられました。





懇親会、宿泊は、水月ホテル鷗外荘にお世話になりました。この宿泊地は、文豪・森鷗外との繋がりが深く、館内には鷗外の旧居が残っており、鷗外がその文壇処女作「舞姫」を執筆した部屋がありました。

懇親会では、浴衣も解け、文字通り胸襟を開いた有意義な会が開催され、数名の会員は上野方面に現地調査に向かわれました。

翌朝9時30分、チャーターバスで工事中の東京スカイツリーに向けて出発しました。到着した所は、現場仮囲いの道路向かいにある東京スカイツリーインフォプラザでした。ここは、東部鉄道のビルで、このプロジェクトの情報発信のために設けられた所でした。

説明員より、このプロジェクトの経緯、コンセプト、事業概要、施設概要等をプロジェクターで説明頂き、また、地上450mからの眺望イ



メージ映像を紹介して頂きました。その後、このビルの屋上から、東京スカイツリーの現場を視察致しました。

行くまでは、工事中のスカイツリーにヘルメットを被って入れると思っていましたが、それは叶いませんでした。

冷静に考えると、ボールペン1本まで落下対策を施している工事現場に、有り得ない事だと理解出来ました。

そして、浅草寺参拝と名物天麩羅料理を頂き、その後目黒にある 雅叙園に移動しました。昭和の竜宮城といわれた雅叙園、平成のリニューアル後も、園内のいたるところに、その息づきが残され、見る者を圧倒、不思議な調和を感じさせるものでした。

そして、羽田空港より神戸空港に戻り、支部長のご挨拶を持って、研修会は無事終了致しました。



●住宅無料相談会●

第1回建築士事務所キャンペーン報告

日時：平成22年8月8日（日） 10：00～15：00

場所：水道筋商店街内 みづほ銀行 灘支店 北側（神戸市灘区水道筋3丁目）

広報部 成瀬 秀一

1. 住宅相談会

住宅相談会アンケート結果

アンケート結果は付表-1の通りです。

木工教室

27家族に参加して頂き30脚を作製した。

包丁砥ぎ

申込者13人 包丁19本砥がせていただいた。

募金箱

合計5,352円の募金をして頂き、8月20日にユネスコに寄付させていただきました。

2. 広報活動失敗例と地域限定に至った経緯

協会の知名度の向上、仕事につながる企画といういろいろ試みたがごとく失敗していた。場所の提供や備品・器材の借用等に付いては、後援して頂いた処の協力を仰ぎ、なるべくお金のかからない、効率的な広報活動を心掛けていた為、そちらに力が注がれて思うように運ばなかった。住宅相

談会の報告に先立ち、広報活動失敗事例に学んで地域限定に至った経緯の余話を紹介します。

1) 地震に関する資料作成と情報発信

当時、選挙区が西区の井上喜一代議士が、防災担当大臣に就任された。

そこで大臣の調査費を充当して地震対策に関する資料を作成し、神戸から情報を発信するイベントの開催が出来ないかと考えた。西区の前広報部長の茨木様の協力を得て、大臣の帰郷にあわせて「支部長対談」を行なう事ができた。

対談内容としては、日本では地震が一番の関心事であるが、世界では津波が一番の関心事である事、大規模の事故に対処するため、患者を識別する「トリアージ」という方法が採用されている事などを話された。話題が豊富で防災の話題に聞き入り、終始大臣のペースで進められた。対談中に調査費の話題になるように何度か仕向けたが、大臣の話術の巧みさで上手くかわされた。最終的に支持者による就任祝賀パーティまで持ち込んだものの、調査費の話は煙に巻かれた形で終わり立ち消えとなった。

この際に目新しい事を聞き幾らか疑問に思っていたが、後日スマトラで津波が発生し、JR福知山線脱線事故では「トリアージ」が取り入れられていた。日本は世界で最先端の防災技術を取り入れているのだと感心させられた。

井上喜一氏は2010年12月16日に急逝されました。ご冥福をお祈りいたします。

2) 近畿圏の合同住宅相談会

インテックス大阪で大阪ガスがイベントを開催



し、大阪ガスの管轄区域から住宅に興味のある人達の多数の来場があった。そこで、兵庫会が主となり大阪ガス管内で近畿ブロックの事務所協会を一同に集めて住宅相談会が開催出来れば、マスコミに取り上げてもらえ事務所協会の知名度の向上に繋がると考えた。折りしも、阪神支部と神戸支部の合同理事会が尼崎で開催され、そこで外木場会長に住宅相談会を開催したいと申し出たところ、柏本副会長と相談して進めるようにと了承して頂いた。



まず大阪ガスと接触するため、神戸支部 高田支部長と大阪ガスの隈元部長の対談を企画したところ、快諾を得られ「支部長対談」が執り行える事となった。

インテックス大阪において事務所協会を参加させるメリットの企画書を携え、大阪ガスの隈元部長にお願いをしたところ、この企画に関しては本社の権限とのことで、その代わりに尼崎から姫路間のガス展での住宅相談会の開催には協力するとの約束が頂けた。

本部理事会において、参加協力の依頼をしたところ、阪神支部の渥美支部長の賛同が得られた。しかしガス展での住宅相談会は当初の思惑通り運ばず、さんざんたる結果と成り神戸支部・阪神支部の参加協力していただいた方々に大変申し訳なく思った。

3) コミュニティー限定の住宅相談会

大きな企画（ソーシャル）では全く失敗していたので、以前に提案した「まちの設計屋さん」に

基づいて、灘地区（コミュニティー）に限定した住宅相談会開催に方針変更した。

顔見知りで近所の事務所協会員にこの企画を説明し参加協力して頂けるか、また地元や協力して頂けそうなところにも打診し、了承して頂いて徐々に具体化し開催できる運びとなった。

第1回目は平成21年5月16日「こうべまつり」の前日に地域でもイベントがあり、灘区では王子競技場で「六甲ファミリーまつり」が催され、これに合わせて住宅相談会を行なう事となった。集客力に一抹の不安があったので、神戸支部総会に来賓で出席して頂いた神戸市耐震促進室・烏田室長と建築安全課長・中川様に計画の趣旨を説明し協力依頼したところ兼ねてより、耐震改修普及活動と失業対策で耐震チラシの配布活動をされており、配布予定場所を調整していただき、六甲ファミリーまつりの開催日前より2日間 会場北側一帯にかけて耐震パンフレットの配布していただいた。準備万端、当日「六甲ファミリーまつり」会場に向かう途中に、「すまいるネット」より鳥インフルエンザ流行によるイベントの突如の行中止を告げられショックを受けた。華々しい第一回目の開催は中止で幕を閉じた。



準備を無駄にしないためにこれからの対応策について会議を行ない、水道筋商店街の銀行の前にスペースがあることを教えられ、第2回目の開催は平成21年8月2日に予定し、同曜日、同時刻にロケハンを行なって人通りが多く集客に期待できる事から銀行前に場所が決まった。集客の方策と

して、以前にイベントで「起震車」を使った事があるので、この起用を考え警察に伺ったところ、道幅が狭く通行に支障があるという理由で難色を示され、やむなく本案は断念することになった。予定会場の50m圏内に金融機関が3店舗あり、一般の方や金融機関の職員にも認識していただき、今後のことも考慮し水道筋商店街の許可を得て、金融機関を中心にポスターを掲示した。

第3回目の開催は感触が良かったので2回目と同様の場所とし平成22年8月8日に開催した。いま話題の住宅エコポイントでの断熱工事の質問があった場合、詳しい現状がわからないと答えが出せないの、質問があった場合には後日解答する事とし、理解しやすい「窓」にしぼり答えが出来るようにした。

賛助会のINAX村山様にトステムの担当者を紹介していただき、賛助会側3人と当方の4人で勉強会を開催し、窓の模型を使用し様々な意見に答えて頂いた。勉強会での話しの流れでトステム担当者2人も住宅相談会に参加していただけることになった。

住宅相談会の広報活動ではマンションの掲示板にポスターの貼り付け、近隣へのチラシの投函、配布チラシのコピー補充に至るまで配布活動をして頂き、積極的な活動状況を耳にして頭の下がる思いでした。



自分自身にも拍車をかけ「駄目もと」で関係者を頼りに兵庫信用金庫に伺ったところ、チラシを置いていただけの事になった。

当日、宣伝カーを使用して近隣に宣伝していただいた。山本支部長を始め、「すまいるネット」の倉橋センター長・生田係長にも長時間お付き合いしていただいた。

各自の宣伝活動の成果もあり、地元選出で各会派の市会議員の先生方にも顔を出していただき十分な成果を得ることができました。

4) 活動の現状と今後の課題

水道筋商店街のご協力で、最大のスペースを利用させて頂いたが、展示スペースにも限りがあり検討課題ではあるが、住宅版エコポイントの延長も発表された事もあり、窓以外にエコ商品の展示・太陽光発電設備の展示・自然エネルギーの活用方法・市場の動向や環境のトレンドを取り入れ、顧客に適切な答えを導き出せるようにと考えている。

アンケートでも高齢の方が多く、参加者の高齢化に拍車がかかる事から今後は福祉関係の展示も行ないたい。コミュニティービジネスを参考にして企画した結果、問題点も想定内で処理することが出来て、イメージに近い形になった。参加者の多くは顔見知りで気心が知れ和気藹々と進み、打ち合わせも様々でフランクな意見が飛び交った。

現在、灘区役所・すまいるネット・水道筋商店街からの後援を頂き、ポスターを水道筋商店街・灘南部自治会に貼っていただき、活動チラシを灘区役所・すまいるネット・兵庫信用金庫 石屋川支店に置いていただいている。また、近隣にチラシの配布活動をしていただいているが、関係者の努力にむくられるように、様々な施策を取り入れ、地道な活動を繰り返し、後援や協力していただける処を徐々に増やしていきたい。

今回の大きな収穫は、兵庫信用金庫に活動チラシを置いて頂き、金融機関が照準の対象に近づいたことである。住宅相談会会場の近隣には多くの金融機関が存在するので、行政の協力を得て水道

筋商店街で継続した活動を行ない、事務所協会を認知していただき、信用を得られたと判断できれば、金融機関内にて住宅相談会の開催をお願いする。

耐震改修工事の普及にともない住宅ローン・資金運用を兼ねた住宅相談会の開催を行ないたい。これは耐震改修工事の進捗率の向上・我々の知名度も向上し仕事にも繋がる。

これからも、地元の利を活かした地域活性化につながる「仕掛け」を立案して行きたい。

今回、水谷様の体調不良により不本意ながら全面に立たして頂きましたが、水谷様の一日も早いご回復と復帰されることを願っており、私は従来通り黒子に徹したいと思えます。

付表-1 アンケート結果

No.	年代	あなたのお住まいは		気になるところは？		いくらお金を借りられるか？	相談できる業者は？
1	30歳代	新築	戸建て	築5年	ちょっとした補修がしたい	10万円以下	自宅建築に携わった業者
2	〃	新築	マンション	築4年	耐震改修済み	10万円以下	その他
3	〃	中古	戸建て	築10年	脱衣場の水汚れ・網戸の不具合	？	？
4	40歳代	中古	戸建て	築40年	建物が古いので補修が必要	100万円以下	地元の建築業者
5	〃	新築	戸建て	築5年	自転車置き場	10万円以下	その他
6	〃	中古	戸建て	？	入居時に全面改修済み	？	？
7	〃	新築	戸建て	築8年	劣化？	100万円以下	自宅建築に携わった業者
8	〃	中古	戸建て	？	耐震・防災対策	20万円～30万円	？
9	50歳代	中古	マンション	築30年	風呂の改修	100万円以下	なし
10	60歳代	新築	マンション	築12年	床面の改修・天井面劣化	10万円以下	なし
11	〃	中古	寮	築30年	全面リフォーム済み	？	？
12	〃	中古	戸建て	築2年	全面リフォーム済み・風呂釜	20万円～30万円	地元の建築業者
13	〃	新築	戸建て	築8年	フローリングの改修・天窓の追加	20万円～30万円	地元の建築業者
14	〃	新築	戸建て	築14年	3F 2室を1室に	500万円以下	その他
15	〃	？	アパート	築7年	フローリングと扉	？	その他
16	70歳代	新築	戸建て	築20年	立て樋の詰まり	？	山本工務店
17	〃	新築	戸建て	築5年	窓の結露問題	？	自宅建築に携わった業者
18	〃	新築	戸建て	築14年	物干しがほしい	20万円～30万円	身内・知人
19	〃	新築	戸建て	築30年	耐震改修済み・防犯対策・収納が少ない	1,000万円以下	地元の建築業者
20	〃	新築	戸建て	築45年	家がつぶれないか不安(垂水)診断申込用紙渡す	？	？
21	〃	新築	戸建て	築5年	結露	20万円～30万円	自宅建築に携わった業者
22	80歳代	新築	戸建て	築14年	？	20万円～30万円	自宅建築に携わった業者
23	〃	？	アパート	？	？	？	？

アンケートで後日相談希望の方への対応

- 床下改修工事 → 電話対応時「家族と話し合ってから」と言う回答
- 樋のつまり → 電話対応→現地訪問 アルミベランダ屋根のたて樋のゴミを取り除いた本格的につまりを解消しようとすれば波板をめくり軒樋から掃除をする必要がある事と、大雨では今の樋では受けきれない可能性がある事を伝えた。修理代として3,000円を頂いたが募金後に付き、費用の扱いについては、会議を開き検討する。
- 窓の結露→電話対応時「もう少し寒くなってから考えたい」という回答。

●住宅無料相談会●

第2回建築士事務所キャンペーンをおえて

日時：平成22年10月17日（日） 10：00～16：00

場所：（新長田）若松公園予定地 鉄人広場内（神戸市長田区若松町6丁目）

副支部長 田中邦男



平成22年10月17日(日)神戸市長田区の若松公園予定地内の一面をお借りして本年度のキャンペーンを開催しました。今回も神戸市・神戸市すまいの支援センターの後援、長田消防署の協力をいただき建築士事務所をアピールすると共に地震に強い住宅、欠陥住宅をなくすには、リフォームするには等について市民からの相談に対応しました。

会場は十分なるスペースが確保できましたので、テント6張をレンタルし、当日はチラシ（新聞折込）を配布、パネル展示・耐震金物展示・新築建物の模型展示・作品パネル展示・各パンフレットの配布等を行いました。商店街の隣と言う事もあり買い物の行き帰りに立寄って展示品を見たり、担当者にパネルの説明を聞いたり、又、中には耐震金物の取付方法の展示パネル前で足を止めて見入っている若い御夫婦もおられ関心の高さを

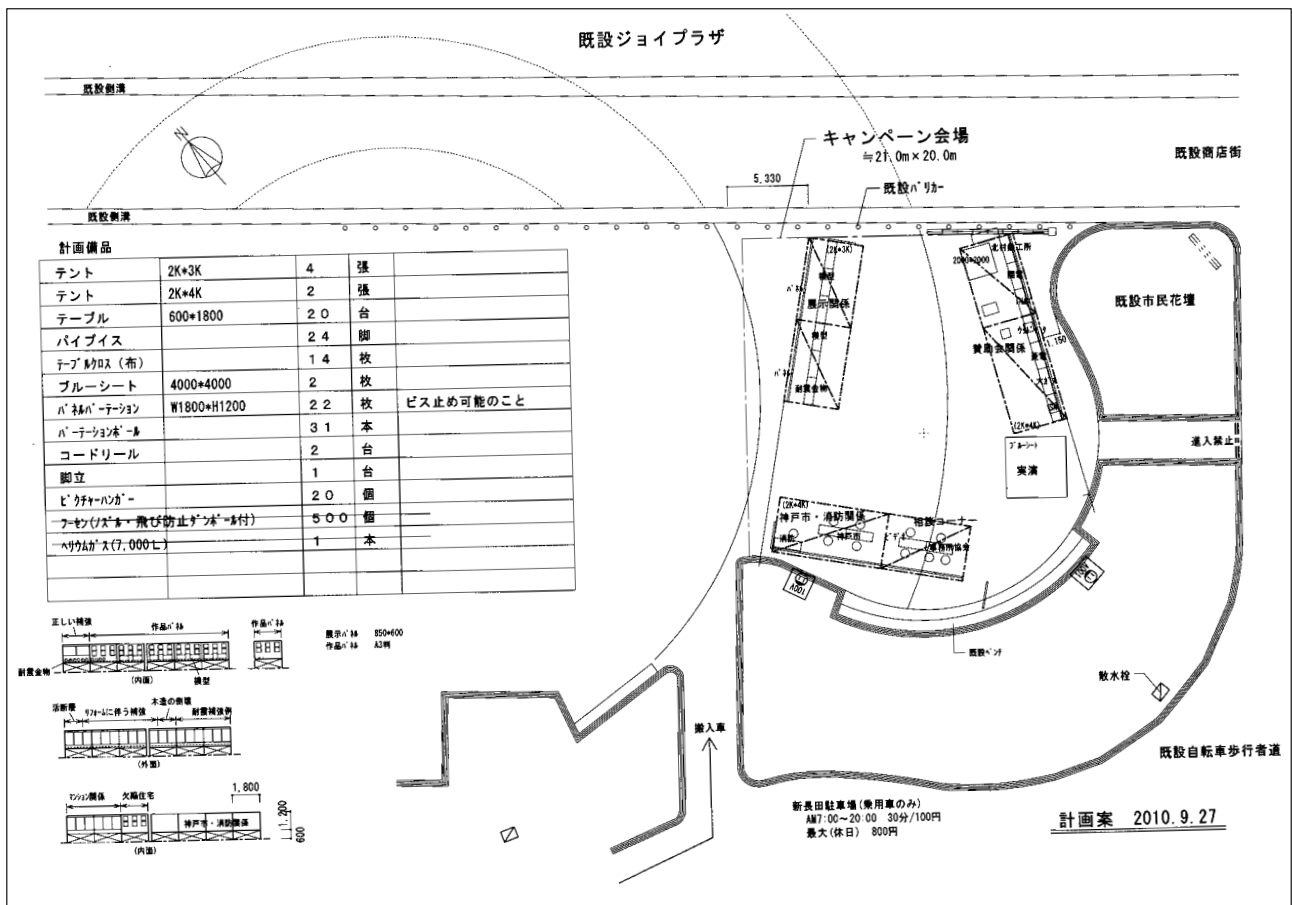


感じました。又、長田消防署救急係の担当者によるAEDの使用方法のデモンストレーションが行われ、市民の方も参加され改めてAEDの必要性が伝わったと感じました。



建築相談では①遠方（兵庫県外）の方が神戸市内に新築住宅を計画中、工事にかかるというも現場を見に来られないと思ったら良いのか？ ②中





古住宅を購入したいが外壁・基礎にクラックが有る。不動産屋より「クラックの入った状態での取引になる。」と言われ構造的に不安であるがどうしたら良いのか？ ③玄関・ホールの吹抜け部分に床を設けて増床したいがどうしたら良いのか？等、相談内容も多岐に渡り市民の方々が悩んでおられる事を伺い知りました。又、今後工事を行う際には第三者的な建築士に現場を見て貰うのも大事である事を説明しました。

今回も賛助会員の方に耐震改修・リフォーム・



バリアフリー・外壁改修等に対する相談に対応していただき塗料の参加型実演を行っていただきました。

今後もキャンペーンを続けPRしていくことが大事であると改めて感じました。

最後に会場を快く提供して頂いた神戸市都市計画総局、NPO法人KOBE鉄人PROJECT様には誠に有難う御座いました。又、多忙にもかかわらずご協力頂いた会員・賛助会員並びに関係各位に心より御礼申し上げます。

建築・女性交流会開催

日時：平成22年8月5日17時より

場所：真珠会館1階設監協事務局会議室にて

参加者：女性12名、男性8名（男性は理事・幹事等です）

特別事業担当幹事 安藤 昇

8月の暑い夕べ、設監協事務局会議室をお借りして、女性建築士としてご活躍されておられる当会会員の前田由利さん・有賀芳子さん・設監協会員の前田さえさんを囲み、総勢20名で交流会を行いました。

まず、3人の先輩に今までのことをざっくばらんに話していただきました。

Aさん：昨年会社の管理建築士になりました。

職場では、最初「男性社会の殻を破ってやる」との意気込みから、不協和音を奏で、肩に力が入り過ぎていました。

ある時、県経営者会議主催の女性産業人懇話会に出席する機会が与えられました。そこでは総務系の人が多かったです。集まりが就業時間外だったので、就業時間内に集まりたかったと思っています。そこでの経験から、今は、男性の職場とされているところに働けてよかったと思っています。最近の学生は、海外旅行などに行く人が少ないと聞いていますが、私は大学4年の時、海外旅行をしました。違う世界を経験するのも後々の糧となっていると思います。

司会：建築をするきっかけは？

公園に関することや環境に関することをしたかったのが最初だと思っています。

Bさん：女性の社会進出キーワード

[妊婦・子供・男性社会]

8週間の産休中手持ち無沙汰となる。30代の頃、会社に勤めていて、自分のしたいこととの仕事上のギャップが大き一番つらかった。中川俱子氏のアドバイ

スで、木造住宅の草屋根を自分の家で始めました。いまでは、その工法が口コミで広がっています。12年間で35件くらい施工しました。工費は、30坪くらいで100万くらいupします。

司会：建築をするきっかけは？

農業が建築か、土塀にも興味がありました。



Cさん：私はデザイン科を卒業しました。務めた会社では、住宅やインテリアを担当していました。しかし、何か自分の思いと違ったのです。そこで、主婦をしながら建築を勉強し、子供づれでフランスに渡り向こうの事務所で働きました。

今思えば、20代では自分の位置が分からない。30代でやっと自分のやりたいことが見えたと思います。アドバイスとして、契約のタイミングは、だいたい2回目くらいですかね。

司会：建築をするきっかけは？

自分の可能性を見つけることかな。

その後参加されている若い未来の女性建築家が自己アピールをし、各自何かをつかんで会場をあとにされ、わきあいあいとした雰囲気の中交流会は発展を願って閉じられました。

●耐震委員会報告●

耐震改修工事オープンハウス

都市建築設計 後藤周亮

一般市民の方を対象に耐震改修工事現場の見学会を、スマイルネット及び神戸市耐震化促進室の主催で、平成22年10月3日(日)と10月4日(月)の2日間にわたって開催されました。

月曜日はあいにくの雨で、来場者も少なく両日で12人の見学者となりました。オープンハウスの現場となった、建物は垂水区海岸通りにあり、大正10年、国道2号線の拡幅に建物が抵触した為、現在の場所に移築されています。



それより何年前に建てられているので、大正10年より90年、建物としては、120~130年前の築造と思われます。

外回りの柱はほとんどが通し柱で出来ていて、現在の一般的な、耐震改修の軸組工法とは、大きく違い、2階の床梁も丸太で架けられている状況です。



1階の間仕切りの上部に梁が有ると思われる場所になく、新規に基礎、土台、上部に新設梁を取り付け、既設の丸太梁との構造的な接続に苦労しました。



オープンハウスは自宅の耐震性が心配な方、自宅・子供の家の参考になれば、との考えから参加された方々で、一般的な住宅軸組と異なる建物の場合の補強方法におどろかされていました。一般的な建物に関する補強方法も同時に説明させて頂くことにより、皆様より参考になったとのお返事をいただきました。

これからも、オープンハウスを計画していただき、1戸でも多くの耐震化につながることを、期待しています。

兵庫県立兵庫工業高等学校 耐震診断講習・実習'10

(社)兵庫県建築士事務所協会 神戸支部耐震委員会
一級建築士事務所 プラマ190 竹中郁雄

兵庫県立兵庫工業高等学校建築科生徒さんの耐震診断講習・実習も今年で4年目になります。もう慣れたものでしょう！？とか、これまでの資料があるから準備も随分楽でしょう！？等々のお声を頂きますが、とんでもありません。



まず、実習対象の建物が毎年替わります。いえ、替えなければならない理由はないのですが、継続して使用させていただけないのが実情で、この対象建物を探していただくのが、一番大変だと思います。

対象建物の条件は沢山あり、限られた時間の中で実習を行う為に、何より学校から近いことが必要条件で、その上、生徒の皆さんを含め、時には報道のテレビまでもドヤドヤと多人数でお家の中全てを診せていただかなければなりません。空家があれば一番良いのですが、あまり生活観の無い建物や、多人数が出入りするのに支障をきたす建物も好ましくありません。おまけに、これは講義をする側の要望条件ですが、一般診断で耐震改修計画策定が可能な建物が望ましいのです。

具体的に言うと、間口が1周半や2周で、玄関と窓がその面全てを占めているような建物は、僅かな開口部を耐震壁にするという現実離れした計画を立てなければならなくなります。

現実的には、鋼製のフレームを外側に組んで耐

震補強する方法等も考えられますが、この補強方法は一般診断法では立証できません。

最初は既存建物の現状一般耐震診断を行い、最終的には、あくまで基本的な壁耐力の補強による耐震改修計画を策定するのが目的です。

今年も、地元の地区会長様のご尽力で何軒かの対象候補建物を事前に拝見しましたが、いずれも帯に短かし、襷(たすき)に長がしで、無理を言って再検討をお願いし、ようやく候補建物にめぐり合えました。つい先日までお住まいになっていた建物で、学校からも歩いてすぐの木造2階建て店舗併用住宅でした。建物を探して頂いた会長様、提供して頂いた所有者様には、この場をお借りしてお礼申し上げます。本当にありがとうございました。

さあ、対象建物が決まりました。調査を始めるにあたり、ここでは省略しますが、諸条件を神戸市住まいの安心支援センター“すまいるネット”のご協力でクリアしていただきました。この兵庫県立兵庫工業高校耐震診断実習は、そもそも“すまいるネット”の主催、全面的支援で行わせていただいております。



重ね重ねお礼を申し上げます。感謝！感謝！！
いよいよ、この建物を一から現地調査をして現況耐震診断を行います。

ここでまたまた問題発生。基礎等の調査のために床下を覗く点検口がありません。店舗部分は土間コンクリートで、和室の畳部分には作りつけのベッドが備え付けられています。木造住宅の床下や天井裏は建物構造を知るための情報の宝庫です。生徒の皆さんにも是非診ていただきたい。造りつけベッドは何とか解体しましたが、畳を上げても下地板に開口が在りません。ここで湯浅建築科長様の出番です。もちろん建物所有者の承諾を頂いた上、学校から鋸を持参してあっという間に点検口を開けていただきました。これで生徒の皆さんに、床下、天井裏を調査してもらえます。例年ことですが、この天井裏、床下を覗くときの皆さんの顔が一番輝いて見えます。ちなみに、実習開始にあたり、生徒さんお住まいの住宅について聞いてみると、木造住宅にお住まいの方が半分。残りの半分はマンション住まいだそうです。勿論、教科書や授業で木構造を勉強するようですが、実際の建物を見る際の感動は別物のようです。

今年は田中福支部長の提案で、床下や天井裏に部材名称を示すカードを貼って、より理解していただけるように務めました。これで現地の実習準備は完璧です。

実習時にお手伝いして指導いただく診断員も大ベテランの後藤周亮氏、田中邦男氏にお願いしました。

さて、今年も11月10日から3週連続講義で、昨年どおり下記のような計画で講習と実習を行うことになりました。

1日目の講義においては、昨年同様、まずE-ディフェンス(実大三次元震動破壊実験施設)の実物住宅振動実験の動画で耐震改修の重要性を再認識していただき、“揺れるん”(手動振動模型)で、壁配置バランスが耐震性に及ぼす影響を見ていただきました。

そしていよいよ迫水先生が『一般診断概要』を構造力学の見地から解りやすくの名講義していただきました。机の上の本は何故安定しているか？本を机が支えているから！机は何故安定しているか？地球が支えているから…！沢庵は何故包丁で切れるか！？これは次回以降のお楽しみです！？

次に私が『耐震診断の実務』講義として、現地調査から診断までの進め方について、写真を交えお話をさせていただきました。耐震診断実習は昨年よりさらにとっつきやすく、尚且つ基本を大切にするために簡単な平屋例題を作成して、演習を行っていただきました。

それでも生徒諸君には、なかなか難しそうで、手ごたえがありません。むむ…

2日目はいよいよ耐震診断実習です。現地調査は6名ずつ4班に分けて、2班ずつ現地に向かいます。残りの2班は学校に残って前回の平屋から一歩進んだ簡単な2階建ての演習です。

いつもそうですが、実習時の生徒の皆さんの表情は、教室での授業時とは全然が違ってきらきらと目が輝いています。現地では後藤診断員、田中診断員が現地調査の進め方を実践して教えて下さいます。後藤さんの十八番、現地で方位を判断するためには、時計の短針を太陽に向けて…。田中さんは丁寧に床下、天井裏の調査から判る事を説明していただきました。

10年 耐震診断実習 実施日程

①耐震構造の講義 ：兵庫工業高等学校 ：生徒数24名	11月10日(水) 2時間目 9:45~10:35 3時間目 10:45~11:35 4時間目 11:45~12:35	耐震診断の概要と演習
②診断実習の実務 ：須磨区高倉台 ：生徒数24名	11月17日(水) 2時間目 9:45~10:35 3時間目 10:45~11:35 4時間目 11:45~12:35	耐震診断実習
③診断と補強の講義 ：兵庫工業高等学校 ：生徒数24名	11月24日(水) 2時間目 9:45~10:35 3時間目 10:45~11:35 4時間目 11:45~12:35	耐震診断・耐震補強



3日目の講義で、生徒の皆さんと診断結果を再検証し、既存建物の耐震性について評点を求めました。ここで皆さんお待ちかねの、迫水先生による“沢庵がなぜ包丁で切れるか？”の講義です。

次に私の方で、調査した既存建物の問題点を把握、評点を下げている要因を明確にして、最後に、耐震改修計画の策定検討を行いました。

改修計画は山登りにており、ある方法、ある道からでないと頂上まで登れないと言うものでは有りません。山頂への道はたくさんあります。ただ、耐震改修に頂上はありません。定められた標高より上に上がることは、すなわち、最低限評点1.0以上が求められています。

まずは劣化やバランスの悪さなど、既存建物の弱点を解消し、その上でリフォーム要望などを加味して、何より予算と要望にあわせた改修補強計画を立てなければなりません。

最後に今度はRCの建物の耐震性、曲げ破壊、せん断破壊について、迫水先生からEディフェン



スの実験動画を交え、講義を戴きました。

耐震診断を理解することは、既存建物の安全性検証に役立つだけでは無く、新築計画においても重要な意味を持つと思われます。

兵庫工業高等学校建築科受講生が、この診断実習によって得た知識と経験を、これからの勉強に、将来建築業界での実践に、大いに役立てて頂ければ幸いです。

最緒に今年の講義を終えて、私個人の感想を述べさせていただくと、授業を行うことの難しさを再認識し、大変落み、今年の生徒さんたちに大変申し訳なく反省しております。



自分なりに教材に工夫を凝らしたつもりでしたが、どちらかと言うと、業に溺れて、受ける側の気持ちを忘れていたように思います。

講義は教材は勿論大切ですが、生きた反応を大切にし、使途の皆さんと共に学び、頭だけでは無く、手を動かし、声を出し、皆が自ら体験していくように進めることが必要なようです。来年もしこの講義や実習を持つ気合を与えていただければ、よりいっそうの工夫を重ね、充実した講義が行えるよう検討したいと思っています。

最後に重ね重ねお礼を申し上げます。

この実習実施に御尽力頂きました兵庫県立兵庫工業高等学校の先生方、神戸市すまいの安心支援センターの皆様、診断建物を提供頂きました家主様、県工地元の地区会長様に心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

今後とも宜しくお願い申し上げます。

第27回親睦ボウリング大会



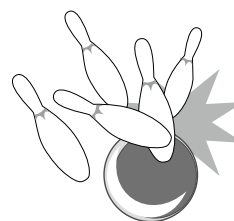
日時：平成22年2月6日(土)
 場所：ラウンドワン三宮駅前店
 参加者：会 員 51名
 賛助会員 18名

◆個人の部

優 勝	阿路川美香 (株)佐伯設計
準優勝	三谷 浩一 (株)総合資格
第3位	鷹取 憲一 (神鋼不動産株)

◆団体の部

優 勝	神鋼不動産株
準優勝	(株)山本設計
第3位	大阪ガス株



参加者名簿及び組み合わせ表

レーン№	氏 名	事務所・会社名	レーン№	氏 名	事務所・会社名	レーン№	氏 名	事務所・会社名
1	高田 昌之	朝日共同設計(有)	6	平川 雅勝	創 企 (株)	11	立岩 澄夫	(株)桐井製作所
	高田 典子	〃		芳野 美香	〃		玉田 洋士	〃
	谷 由佳	〃		富永 紘子	〃		松下 智祐	〃
	藤塚 治	〃		宮本又規子	〃		武藤 義廣	〃
	藤塚 奈央	〃		東郷 正道	(株)東郷建築設計		柳本 啓輔	小松ウォール工業(株)
2	谷 倫太郎	朝日共同設計(有)	7	山本康一郎	(株)山本設計	12	太田 仁	菱電工レベータ施設(株)
	藤塚 琳久	〃		豊田 博行	〃		三好 卓治	〃
	藤塚 倅生	〃		迫水 和弘	(株)迫水建築設計事務所		富田 敦子	〃
	内海美羽菜	(株)ユニオン設計		平井 保夫	大阪ガス(株)		槌谷 敏	〃
				小原 章嗣	〃		折口 洋一	小松ウォール工業(株)
3	内海 早苗	(株)ユニオン設計	8	永田 花	すまいるネット	13	森 建	神鋼不動産(株)
	徳永由莉奈	〃		畑林 祥美	〃		鷹取 憲一	〃
	早崎由祐子	〃		樋口 翔守	〃		橋本 昌和	〃
	岡田 徹	徹建築設計事務所		森口 幸枝	〃		塩田加奈子	〃
				竹中 郁雄	ブラーマ190			
4	長谷川祥平	(株)大谷建築設計事務所	9	阿路川美香	(株)佐伯設計	14	柏本 保	(株)アーキノヴァ設計工房
	大谷 一平	〃		小川 京子	〃		尾添 泰弘	〃
	大谷 潤平	〃		多羽本 満	〃		初田 直哉	〃
	増本真理子	〃		星本 真希	〃		庄本 健人	〃
	三谷 浩一	(株)総合資格		小川 香南	〃		藤谷 章	エスケー化研(株)
5	川崎 史	(株)川崎設計	10	佐伯 義之	(株)佐伯設計	15	中島 哲	(株)盤設計
	川崎 好美	〃		税所 豊	〃		井川 靖章	〃
	川崎 敏嗣	〃		佐伯 祐治	〃		越智 暁仁	〃
	川崎衣里永	〃		井村 賢一	関西電力(株)		延川福太郎	〃
	平川 宏行	(有)竹久建築設計事務所		井村 拓海	〃			

同好会だより

●KJ会ゴルフ同好会【会長：為金清人 幹事：水野政博、八木啓祐】

ゴルフ同好会は、雨にも負けず風にも負けず、楽しくコンペを行っています。ゴルフを始められた方、久しぶりにプレーしたい方、新しく入会された方々も、ご連絡をお待ちしております。

第171回より新世話人により運営をおこなっています。引継ぎ宜しくお願いします。

◆第172回 H22.3.25 (城山ゴルフクラブ) (参加者16名)

優勝	2位	3位
平井 保夫	山本康一郎	為金 清人

◆第173回 H22.6.3 (グリーンエース) (参加者11名)

優勝	2位	3位
山本康一郎	八木 啓祐	前田 信行

◆第174回 H22.9.9 (花屋敷) (参加者10名)

優勝	2位	3位
前田 信行	児島 賢吉	竹中 郁雄

◆第175回 H22.12.2 (関西クラシックゴルフ倶楽部) (参加者10名)

優勝	2位	3位
廣原 俊元	児島 賢吉	竹中 郁雄



●麻雀同好会【幹事：前田進一】

麻雀同好会は娯楽を目的に楽しく開催されており、久しぶりに麻雀される方が多数です。麻雀の初心者などもご遠慮なく参加してください。

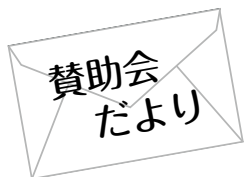
◆第34回 H22.7.3開催・・・参加人数8名

優勝	準優勝
高田 昌之	澤原 雅典

◆第35回 H22.11.6開催・・・参加人数8名

優勝	準優勝
高坂 明	澤原 雅典





低炭素社会の実現に向けた取組みについて

関西電力(株)神戸営業所 お客さまセンター リビング営業 玉田 義樹

みなさん、今年(平成22年)の夏は、猛暑日、熱帯夜、熱中症といい、記録尽くめの「暑い夏」でしたね。これも、やはり地球温暖化の影響なのではないでしょうか？

今後、度々こんな夏が訪れるようになっていくのかと考えると「ぞっ」としますよね。

本当に、みんなが真剣に地球環境問題を考えないといけない時期だと思いませんか？

ご承知のとおり、「地球温暖化」は温室効果ガスの一つである二酸化炭素(CO₂)の大量発生が主な原因であるとされており、これからは「低炭素社会」(CO₂の排出量が少ない産業や生活システムを構築した社会)の実現を目指すことが必要です。

そんなわけで、今回は少しお堅い内容かもしれませんが、関西電力グループの「低炭素社会の実現に向けた取組み」について、ご紹介させていただきます。

関西電力グループは、新たに策定した「関西電力グループ長期成長戦略2030」のもと、「関西e-エコ戦略」として、「電気の低炭素化の加速」「お客さまと社会の省エネ・省コスト・省CO₂への貢献」「関電のスマートグリッドの構築」を一体で推進するとともに、これに「海外での取組み」「先進的な技術開発」も加え、持続可能な低炭素社会の実現に貢献できるよう、より一層積極的な取組みを展開していきます。

(1) 電気の低炭素化の加速

みなさまの生活に必要不可欠な「電気」、この電気のご使用に伴って排出されるCO₂を減らすには、まず当社がより低炭素な電気をお届けする必要があります。

具体的には、次のような取組みを進めます。

①原子力発電比率の拡大

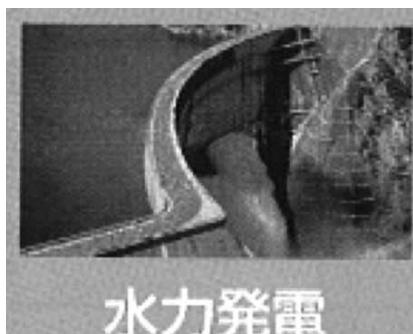
発電時にCO₂を排出しない原子力発電を、安全・安定運転を最優先に積極的に推進していきます。

②水力発電の安定運転及び機能向上

原子力発電と同様にCO₂を排出しない水力発電所の安定した運転を続けるとともに、設備の出力向上等に取り組めます。

③火力発電所の熱効率の維持・向上

火力発電所の設備や運用に関する対策を継続的に行い、熱効率の維持・向上を図ることによって化石燃料の使用量を節約し、CO₂排出量の抑制に努めます。



④新エネルギーの積極的な導入

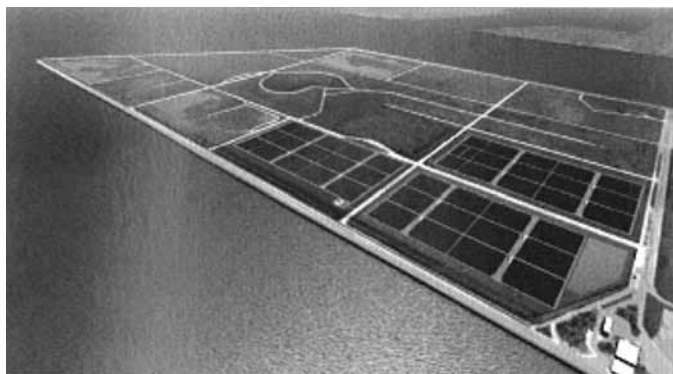
当社は、太陽光発電を普及推進するため、堺市にメガソーラー発電所（出力1万KW）を建設中で、一部は平成22年10月から運転開始しています。

完成すればわが国最大級の規模で、年間約4,000トンのCO₂を削減できる見込みです。

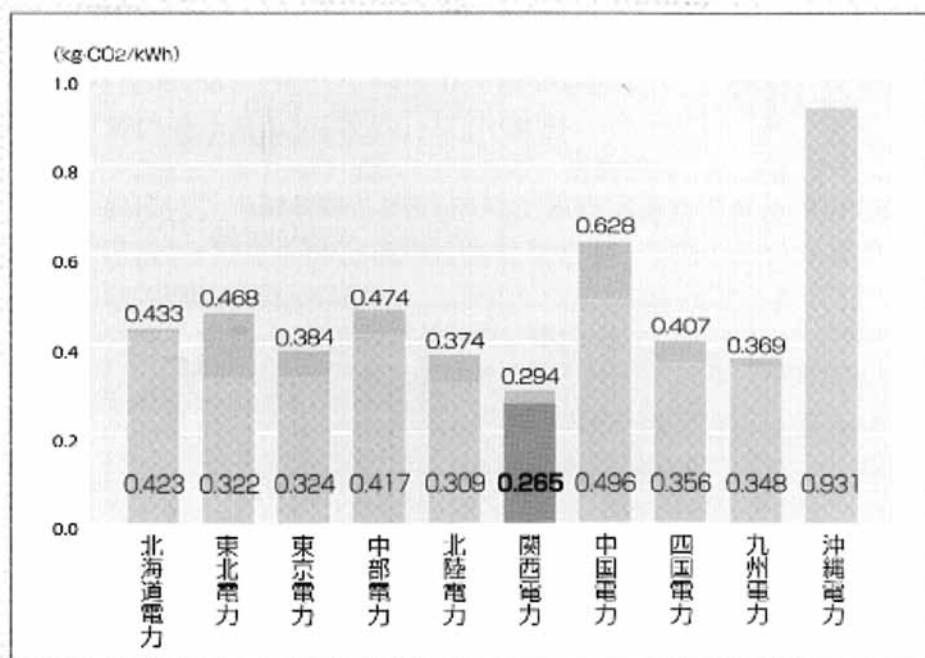
また、舞鶴発電所ではバイオマス燃料である木質ペレット（バイオマスは太陽光、

風力、地熱などと同様、自然環境のなかで再生する再生可能エネルギーに位置づけられています。）を利用した発電（石炭と混ぜて燃やします）を行っており、これにより石炭の消費が抑制され、年間約92,000トンのCO₂排出削減が期待されます。

こうした取組みにより、現在、関西電力の電気は1KWhあたりのCO₂排出量は、国内の電力会社の中でトップクラスの低水準を実現しており、今後も更なる電気の低炭素化を目指します。



堺第7-3区 太陽光発電所（仮称）

■各電力会社のCO₂排出係数(2009年度実績)

●グラフ上段はCO₂クレジット反映前の排出係数、下段はCO₂クレジット反映後の排出係数を示す。CO₂クレジットを活用していない事業者については、1つの排出係数を示す。出典:各社のCSRレポート・環境報告書 など

(2)お客さまと社会の省エネ、省CO₂への貢献

当社は、お客さまの省エネ・省コスト・省CO₂などのニーズにお応えし、低炭素社会の実現に貢献するため、ヒートポンプをはじめとする高効率機器・システムの普及促進活動に積極的に取り組んでいます。

例えば、ご家庭のお客さまには、環境性に優れたエコキュートを採用した安心・快適・経済的なオール電化に、オール電化と環境面で親和性の高い太陽光発電、電気自動車などの商品・サービスをプラスする「オール電化“+”（プラス）」をコンセプトとした提案活動をおこなっています。



当社が導入したプラグインハイブリッド車

また自らの事業所におけるエネルギー消費量削減のため、2007年度から一部の事業所に「エネルギーマネジメント」を導入し、毎日の電気使用量の計測、定期的なデータの確認・分析、それに基づく効果的な省エネ対策を実施するほか、2020年度までに電気自動車とプラグインハイブリッド車を合計1,500台導入する目標を掲げ、当面、2011年度までに約200台の導入を計画中です。

(3) 関電のスマートグリッド（次世代送配電網）の構築

①「関電のスマートグリッドとは」

「スマートグリッド」の概念は、現在、非常に広範囲にわたっています。関西電力グループでは、スマートグリッドを「基盤となる電力システムの安定性を失うことなく、低炭素社会の実現とお客さまの利便性向上を目的に、情報通信技術、蓄電池技術などの新技術を用いて、高効率、高品質、高信頼度の電力流通システムの実現をめざすもの」と位置づけました。

②「低炭素な電気の安定供給」

出力が不安定な太陽光発電などの新エネルギーが、今後、大量もしくは集中的に電力システムに入ってくると、電力システムの安定性（電圧や周波数などの電気の品質）に影響が出ることが懸念されます。関西電力グループでは、こうした影響がお客さまに及ぶことがないように、火力や揚水などの需給調整の役割を果たす電源設備や電力流通設備の維持・更新などを含めて、「関電のスマートグリッド」の構築を進め、より低炭素な電気を安定的にお届けします。

③「エネルギーの見える化」をサポート

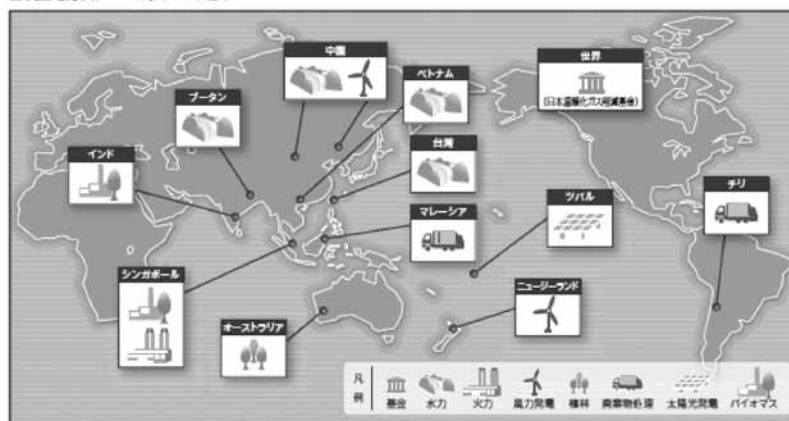
お客さまが省エネ・省コスト・省CO₂を意識しながら電気をご利用いただけるよう、毎月の電気ご使用量に加えて、直近15ヶ月の電気ご使用実績と、そのご使用量に対するCO₂排出量をチェックいただける「電気ご使用量のお知らせ照会サービス」のサイトを当社ホームページ上に設けています。

また、このサービスを利用されますと電気ご使用量、電気料金が環境家計簿「エコライフチェック」に自動連携されます。

(4) 海外での取組み

地球規模で温暖化対策に貢献するため、当社グループは電気事業者として長年培った知識や経験、技術やノウハウを活かし、海外でもさまざまな取組みを展開しています。CDMなど京都メカニズムを活用できる取組みは、当社のCO₂排出係数の低減に寄与しています。

■ 関西電力グループの海外での取組み



①植林プロジェクト

オーストラリアにおいてマリーユーカリを幅約10mのベルト上に合計約900kmにわたって植林しています。その規模は、面積で約1,000ha、本数で250万本にも達します。



②京都メカニズムなどの活用

中国に水力発電所（出力1.5万KWと1.22万KW）を建設、シンガポールの石油焚き汽力発電設備を、高効率の天然ガス焚きコンバインドサイクル発電設備（86万KW）にリパワリング（設備更新）、台湾水力発電所の建設、海拔わずか2mの島国ツバルに40KWの太陽光発電を設置しています。



(5) 先進的な技術開発

関西電力グループは、電気事業者として専門技術力を活かし、CO₂回収貯留技術や高効率電気利用機器の開発など、先進的な技術開発を通じて、低炭素社会の実現に貢献します。

①お客さまの省エネ・省CO₂に貢献する技術開発

ヒートポンプ機器の利用分野の拡大に向けた研究開発を続けており、例えば近年では、工場向けの温水ヒートポンプの高温化に取り組み、中部電力㈱などと共同開発した製品が神戸製鋼所から販売されています。



②関電のスマートグリッドを構築するための技術開発

太陽光発電の系統電力への影響について把握し、太陽光発電の出力予測手法、周波数変動抑制技術などの精度向上に取り組んでいきます。

③次世代の発電技術、低炭素社会につながる技術開発

火力発電所の排ガスからCO₂を分離、回収するため、技術開発に取り組んでおり、低コストの化学吸収プロセスを開発しました。

又、CCS（排出されたCO₂を地層などに貯留する技術）のプロジェクトにも参加しています。

以上のような様々な取り組みで、関西電力グループは「低炭素社会のメインプレーヤー」となるべく挑戦を続けて参ります

今後も、関西電力グループへのご期待、ご理解をよろしくお願い申し上げます。



新入会員紹介

長田 久志

長田建築設計事務所

〒651-2311 神戸市西区神出町東923-2

TEL078-965-2590 FAX078-965-2590

E-mail:hisashi2366n@yahoo.co.jp

一言：建築物全般設計及び構造計算

川崎 洋樹

メルコエステートサービス株式会社

関西支店耐震診断センター 一級建築士事務所

〒664-0862 伊丹市若菱町5-29

TEL06-6424-1341 FAX06-6424-1262

E-mail:kawasaki.hiroki@mdlife.co.jp

三宅 正浩

株式会社 y+M design office

〒654-0161 神戸市須磨区弥栄台3-3-7 林タオルビル2F

TEL078-891-7616 FAX078-891-7620

E-mail:miyake@bird.ocn.ne.jp

趣味：旅行

越智 修治

神鋼不動産ジークレフサービス株式会社 一級建築士事務所

〒651-0072 神戸市中央区脇浜町2-8-20

TEL078-261-4550 FAX078-261-7444

E-mail:ochi.syuji@kosan.co.jp

濱田 耕司

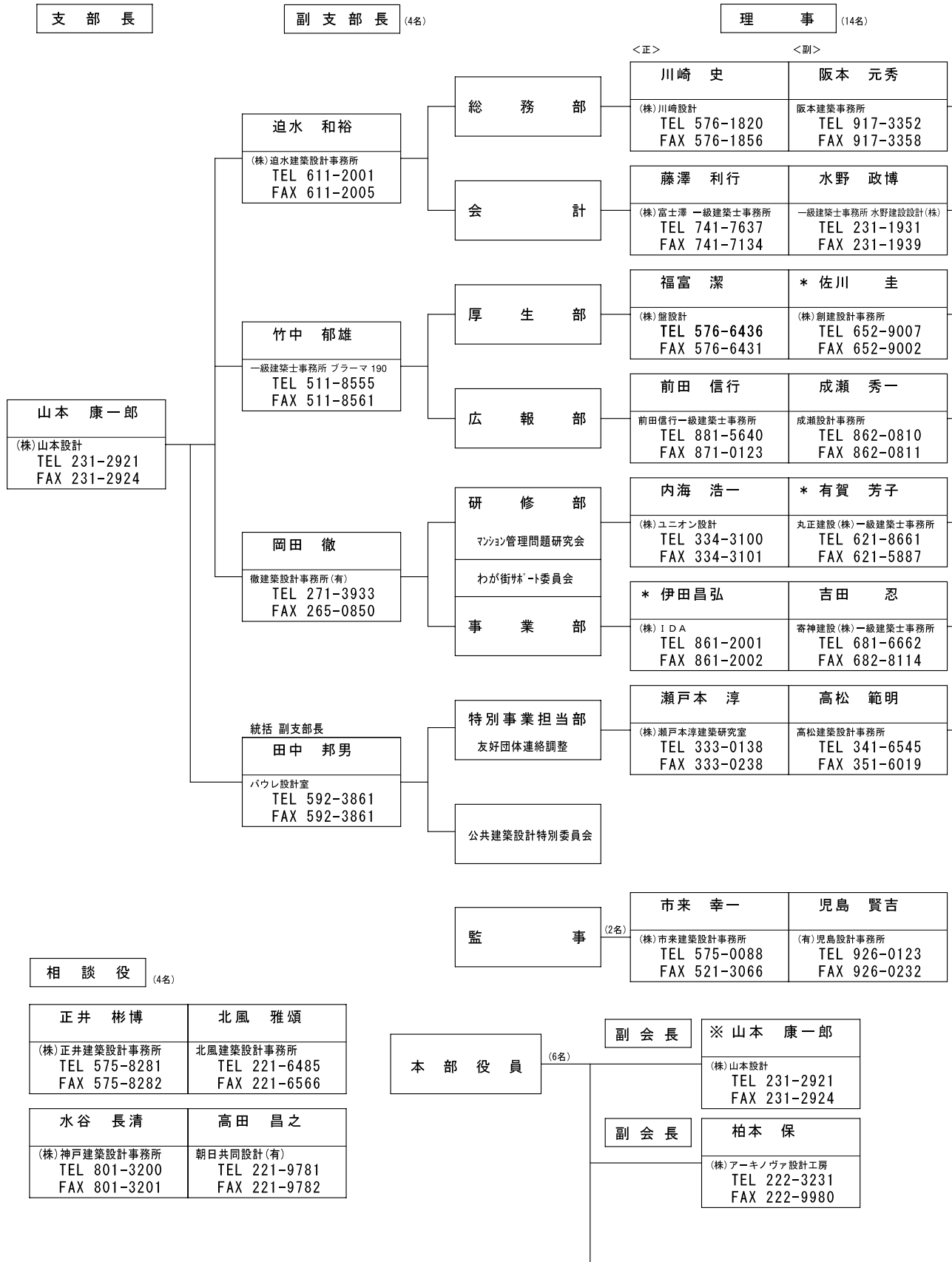
株式会社 N-Basic一級建築士事務所

〒651-2144 神戸市西区小山3-4-20

TEL078-921-2250 FAX078-921-2255

E-mail:k.hamada@n-basic.com

(社)兵庫県建築士事務所協会 神戸支部 組織図・役員業務分担表



(平成22・23年度)

*印は、新任役員を示す。
 ※印は、重複役員を示す。 H 22. 09. 25

幹 事 (21名)

藤木 宏互 <small>(株)藤木設計事務所 TEL 576-4351 FAX 577-1921</small>	北澤 昌美 <small>北澤建築事務所 TEL 392-1327 FAX 392-0865</small>	八木 啓祐 <small>八木啓祐建築研究所 TEL 731-4988 FAX 737-3690</small>
----------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------

五百旗頭 洋一 <small>I 建築設計事務所 TEL 384-0311 FAX 384-0311</small>

平川 昌勝 <small>一級建築士事務所 創企(株) TEL 261-0202 FAX 261-0788</small>	前田 進一 <small>前田建築設計事務所 TEL 575-5624 FAX 575-5624</small>	* 森 建 <small>神鋼不動産(株)一級建築士事務所 TEL 261-2130 FAX 261-2139</small>	* 岩根康朗 <small>(株)アーキディレクションズ TEL 334-0230 FAX 334-0231</small>
--------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------

戒 真弓 <small>(株)戒真弓建築研究室 TEL 391-8071 FAX 391-8187</small>	東郷 正道 <small>(株)東郷建築設計 TEL 782-6199 FAX 782-1286</small>	* 横川 実 <small>(株)未栄工房 TEL 252-0377 FAX 252-0379</small>
----------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------

畑岡 恒久 <small>(有)T&H設計一級建築士事務所 TEL 325-5780 FAX 325-5781</small>	谷口 敏宏 <small>(株)財田建築設計事務所 TEL 821-7443 FAX 821-8337</small>	* 前田 由利 <small>YURI DESIGN TEL 846-5125 FAX 846-6525</small>	* 石田邦夫 <small>(株)黒田建築設計事務所 TEL 574-0678 FAX 574-1838</small>
--------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------

植松 實 <small>清原建築事務所 TEL 411-3821 FAX 411-3840</small>	和田 利雄 <small>(有)和田建築事務所 TEL 841-5818 FAX 841-7908</small>	吉田 多雄 <small>(株)吉田設計事務所 TEL 332-2720 FAX 332-2770</small>	廣原 俊元 <small>廣原一級建築士事務所 TEL 241-5532 FAX 251-5785</small>
------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------

安藤 昇 <small>伊丹工房 TEL 072-785-0264 FAX 072-785-0264</small>	小島 順治 <small>神戸中央設計 TEL 242-5621 FAX 242-8900</small>
-----------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------

本部役員・部員・委員業務分担

部 名	部・委員会担当者名	
総務財務部	部員	水野 政博
教育情報部	部長	竹中 郁雄
	部員	戒 真弓
経営部	副部長	市来 幸一
	部員	高松 範明
技術部	部員	岡田 徹
	部員	廣原 俊元
広報渉外部	副部長	成瀬 秀一
	理事	後藤 周亮
わが街昧 [®] ト	委員長	市来 幸一
委員会		
苦情解決	部員	迫水 和裕
委員会		
苦情解決	部員	迫水 和裕
相談員		
倫理委員会	委員	高田 昌之
法定講習対応	講師兼任	岡田 徹
特別委員会	講師兼任	竹中 郁雄
	委員	成瀬 秀一
役員選考常任	委員	高田 昌之
委員会		
新・法人移行	副委員長	竹中 郁雄
特別委員会	支部長代行	田中 邦男
組織運用規程	委員	岡田 徹
委員会		
支部長会	支部長代行	田中 邦男

賛 助 会 (11社)

代表幹事 <small>(正)大阪ガス(株)兵庫ビルディング営業部都開チーム 平井 保夫 TEL 360-3087 F 360-3014 ※ 各部正幹事を副幹事とする</small>	総務部幹事 <small>(正)小松ケル工業(株) 神戸営業所 柳元 啓輔 TEL 856-8181 F 856-8141 (副)東リ(株) 神戸営業所 井上 健治 TEL 291-8444 F 291-8446</small>	厚生部幹事 <small>(正)文化シャッター(株) 神戸支店 榎谷 浩 TEL 371-3853 F 361-7558 (副)(株)神戸清光 高松 典生 TEL 681-5789 F 681-8357</small>
--------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

広報部幹事 <small>(正)関西電力(株) 神戸営業所 玉田 義樹 TEL 220-0008 F 220-0040 (副)三和シャッター工業(株) 神戸支店 三原 芳之 TEL 871-5557 F 871-5532</small>	研修部幹事 <small>(正)(株)INAXワンエーマーケティング 神戸第1支社 村山 浩 TEL 361-1794 F 361-6940 (副)エスケイ研(株) 藤谷 章 TEL 671-0451 F 671-0474</small>	事業部幹事 <small>(正)菱電エレベーター施設(株) 神戸営業所 三好 卓治 TEL 331-7221 F 331-5546 (副)(株)北村鉄工所 北村 憲司 太田慧一 TEL 06-6719-3031 F 06-6719-3043</small>
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

理 事

後藤 周亮 <small>都市建築設計 TEL 230-6821 FAX 230-6822</small>	※ 成瀬 秀一 <small>成瀬設計事務所 TEL 862-0810 FAX 862-0811</small>	※ 竹中 郁雄 <small>一級建築士事務所 プラマ 190 TEL 511-8555 FAX 511-8561</small>	※ 市来 幸一 <small>(株)市来建築設計事務所 TEL 575-0088 FAX 521-3066</small>
------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------

受 祝 賞

国土交通大臣賞



柏 本 保

兵庫県自治賞



竹 中 郁 雄

国土交通大臣賞(建設事業関係功勞)を受賞して

(社)兵庫県建築士事務所協会 副会長 柏本 保

去る平成22年7月12日に国土交通省において、栄えある『国土交通大臣賞』の栄に浴しました。この受賞はひとえに、神戸支部の皆様の支えによるものと深く感謝いたしております。

思い起こせば私は平成2年5月16日に会社を設立

し、平成4年に(株)宮本工務設計事務所 宮本社長(元本部長)に御推薦いただき(社)兵庫県建築士事務所協会に入会いたしました。ちなみに、神戸支部の同期入会は、瀬戸本淳さん、後藤周亮さん、他界された、内海さんのおとうさんでした。今思えば個性の強いメンバーでした。

入会当時の神戸支部長は川崎支部長(川崎理事のお父さん)で2年後の平成6年に若手起用の方針もあり、神戸支部理事に就任しました。その後総務部長1期、副支部長3期を歴任させていただ



きました。平成10年より本部理事を務め、その後平成16年から本部副会長を拝命し、以降現在4期目つごう7年間副会長を務めさせていただいております。

私は40歳で独立し、おかげさまで今年会社創立20周年目を迎え

る事ができました。バブルが弾ける時期の独立であり、日本経済のその後の低迷期と重なり経済的にはあまり良い思い出のない20年でした。若い時代に東京で修行期を過ごしましたので関西での独立は不安でしたが、なんとか今日まで事務所を維持しつつ、皆様の世話役の末席に名前を連ねてから16年が経過しました。これもひとえに良き仲間にも恵まれたおかげと重ね重ね感謝いたしております。

受賞後のさる8月9日には、神戸支部の山本支部長、三役・幹部の方々を始め前阪神支部長 渥美氏も参加され、お祝い会を催していただきました。家内共々気の合う仲間とおいしいお酒を酌み交わす事ができ、良い思い出となりました。誠に感謝に耐えません。

建築業界は相変わらず氷河期ではありますが、神戸支部の仲間と手を携えてこの混迷期を乗り越えられますよう微力ながら頑張りたいと思いますので、今後ともよろしく願いいたします。どうもありがとうございました。



兵庫県自治賞を受賞して

(社)兵庫県建築士事務所協会神戸支部 竹中 郁雄

平成22年12月8日、兵庫県公館におきまして、土木建設功労部門で栄えある『兵庫県 自治賞』を受賞いたしました。



兵庫県自治賞は自治の精神に基づき、明るく住みよい地域社会づくりに貢献して、その功績が優れた者を表彰

することにより、県民の自治意識を高揚し「参加と合意と連帯」による豊かな郷土づくりを推進するため、昭和50年に創設されたそうですが、このような栄えある賞を戴けたのも、私個人の力ではなく、(社)兵庫県建築士事務所協会神戸支部の諸先輩方が長年地域に根ざした活動を続け、明るく住みよい地域社会づくりに貢献してこられたからに他ならないと、深く感謝しております。

かつて建築業界は、GDPの約10%を占める日本の基幹産業でしたが、その投資額は低迷する経済状況や厳しい国・地方自治体の財政状況を受け、ピーク時の平成4年当時から本年度は半分以下に落ち込んでいます。新築着工戸数も45年ぶ

りに80万戸を割り込み、若者の建築業界離れが加速しています。

このような社会情勢の中、神戸市は、「誰もが安全、安心に住まうことができる」、「自分にあった住まい・住まい方を選択できる」ようになり、「活力のある地域を住まいから創り出す」ことができることをめざし、平成23年度から新たに「神戸市住生活基本計画」を策定されます。

私たちが今出来る事、これからやらなければならない事は、新築建物は勿論、既存建物の安全性確保に努め、安全で安心出来るまちづくりを目指し、建築主の信頼に応え、行政との協働体制の下、これからの新しい神戸を築き上げていくことだと考えています。

私たちが新しい形の建築設計業務により、新しい神戸を築き上げていくことが、明るく住みよい地域社会づくりに貢献し、次世代の若者にとっても業界の新しい魅力になることを願って、これからもますます努力していく所存です。

今後とも、皆様の更なるご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。



作 品 紹 介



神戸港を望む家、第2弾となる2世帯住宅の家です。西南の方角に神戸港を一望出来ます。従って、ごく自然にこの部分にLDKの位置が決まりました。(1・2階共)
特に2階からの眺めは秀一なので、屋外でもパーティが出来るよう、少し広めで、屋根付のバルコニーを設けています。

2階は息子さんの居住部で、白を基調としてシンプルに、1階はご両親の希望もあり石風タイルを多用し、リッチな空間となるよう工夫しています。



1階 L.D.K

設計監理／(株)戎真弓建築研究室

物件名／K邸

施工／大木工務店(株)

建築場所／神戸市灘区

工期／平成21年6月～平成22年1月

構造規模／地下1階地上2階建

RC造+木造

建築面積／134.78㎡

延床面積／286.92㎡



区画整理事業区域内の、限られた敷地で近代的な中にも、お寺としての荘厳さを表現すると云うことに力点を置いた。庫裏部分とお寺と同一建物と成っているが、双方の動線が交差、複層しない様配慮した。又、3階に納骨堂があるため、お参りにエレベーターを設置している。



設計監理／今津建設(株)一級建築士事務所
 物件名／宗教法人 瑞龍寺 再建工事
 施工／今津建設株式会社
 建築場所／神戸市兵庫区吉田町
 工期／平成19年1月～平成20年5月
 構造規模／鉄筋コンクリート造
 地上3階建
 建築面積／346.32㎡
 延床面積／855.99㎡



この住宅は、バリアフリー化と外部からのやさしい光につつまれることが主なテーマでした。1階にはオープンキッチン、リビングと1つの寝室、洋室つながりの和室。2階にサンルーム的リビングというシンプルなプログラムの割に、外部から少し大きく見えるのは、3つの中庭があるからです。バスルームに面した小さな中庭の他に、リビングにつながる渡り廊下の両側にも中庭があり、光と風を呼び込む形になっています。変わっていく街並みの中で、白壁と木の格子で構成される立体的なファサードは、なつかしさと、美しいアクセントを期待しているのですが、内にある豊かな空間の気配を感じるとこはむつかしくなっています。



設計監理／株式会社瀬戸本淳建築研究室
 物件名／渡り廊下のある白い家
 施工／今津建設株式会社
 建築場所／神戸市兵庫区吉田町
 工期／平成21年8月～平成22年2月
 構造規模／RC造 地上2階建
 建築面積／147.04㎡
 延床面積／186.31㎡



建築主の財団法人仁明会は昭和2年に武庫川脳病院を開設以来、社会的援護を必要とする精神障害者の入院治療を行い、公益法人としての役割を果たしてきましたが、現在甲山でより地域に開かれた精神医療を展開されており、このたび病院と地域が新たな地域精神保健医療体制を構築していくために、デイケア・クリニック・訪問看護ステーションと精神衛生研究所を設け、地域精神医療の核となることを目的として地域精神医療センターを開設された。設計にあたっては、わかりやすくスタッフが動きやすい動線と明るく利用者に視認性のよい空間とし、内装もやさしく親しみのもてる素材を用いた。内部の構成は1階にクリニック・訪問看護ステーション、2階にデイケアを配置し、3階には精神衛生研究所と地域との交流の場所となるコミュニティルーム（≒100人収容）を設けた。



設計監理／株式会社 山本設計
 物件名／財団法人 仁明会 地域精神医療センター
 施工／株式会社 ウェイズ
 建築場所／西宮市越水町
 工期／平成22年2月～平成22年10月
 構造規模／鉄骨造 3階建
 建築面積／562.03㎡
 延床面積／1,536.86㎡



閑静な住宅街に位置するため周辺に配慮し車庫をやめ緑化した駐車スペースを顔とした。兄妹の家と言うことで接する境界塀を無くし共通の庭を設け、庭に面する開口部はお互いに対面しないよう配慮した、2軒の環周はモルタル仕上げで一体感を出し中庭側のみ杉板貼り。
※屋根には太陽光発電パネルを水平に設置



設計監理／**有限会社 竹久建築設計事務所**
阿曾実美建築設計事務所

物件名／**O+U邸新築工事**

施工／株式会社 ツボイビルテックス

建築場所／吹田市青山台

工期／平成20年8月～平成21年8月

構造規模／鉄骨造2階建 戸建2棟

建築面積／80.78㎡+81.19㎡

延床面積／139㎡+144㎡



デザインコンセプトはアメリカンカントリースタイル。屋根はコロニアル・アイリッシュグリーン、外壁はサイディング・よろい調クリームベージュ、サッシ枠はホワイトで、玄関ドアは北米クイーンズグリーンを選択し、少し軽めでかわいくイメージしました。

建物内部は、家具を置かずに出来る限り壁面収納とし、1階は少しでも丸太小屋「風」に近づくよう無垢材を使用しています。

2階東側には植物を育成・管理・観賞できるように、3面開口部+天窓+給排水設備・防水措置を兼ね備えたサンルームをレイアウトしました。サンルームには解体前建物のポーチ柱を「木」に見立て再利用し、寝室から観賞できるように透明ガラスサッシを使用しました。



設計監理／株式会社 川崎設計
 物件名／Y・N様邸新築工事
 施工／有限会社 住建藤田工務店
 建築場所／神戸市北区鈴蘭台南町
 工期／平成22年3月～平成22年7月
 構造規模／木造在来工法2階建
 RC造 地下1階
 建築面積／47.79㎡
 延床面積／107.72㎡



[Newyork Minimalism] をデザインコンセプトに掲げ、クラシカルで重厚なニューヨークのビル群のイメージを重ねている。住みやすさに対する配慮と、積み重ねてきた経験に裏打ちされたディテールを、ストレートかつシンプルに生かしている。



設計監理 / **TETSU** : 徹建築設計事務所
 物件名 / **エスリード三宮旭通**
 施工 / 安藤建設株式会社 大阪支店
 建築場所 / 神戸市中央区旭通
 工期 / 平成20年9月～平成22年1月
 構造規模 / 鉄筋コンクリート造 地上14階建
 建築面積 / 215.57㎡
 延床面積 / 2,806.83㎡





教師の夫婦と双子の子供という4人家族が住む住宅である。クライアントの要望は以下3点。

1.人（教え子）が集まる家にしたい 2.暖かく明るい家に住みたい 3.プライバシーを守りたい

計画敷地は日本海に程近く、冬季はガラスが白くなる程の海風が吹き、日照時間が短く冷え込みも厳しい。敷地の南面には、幅員3Mの前面道路。その向かいには高さ4M程度の運動場の土手が広がり、西面からは強烈な西日と潮風が吹く。北面は、集落の生活通路に面し、東面は、境界に接して2階建住宅が建っている。

上記クライアント要望と計画敷地周辺環境の条件を建築スケールで回答するために、「階段」の家を計画した。まず、冬季の日照を居住スペースの奥まで充分に取り入れることができるように南面上方に向かって蹴込部にスリット状の開口を設け、室内での開放感とプライバシーの確保が両立させている。また、階段形状によりパブリックスペース（道路、運動場の土手や近隣）から視界が空に抜け、圧迫感を与えないように配慮している。階段状の屋根は、人が上がることで塩害による経年劣化を考慮し、磁器質タイルを採用することで、ほぼメンテナンスフリーとしている。



設計監理 / **y+M design office**

物件名 / **階段の家**

施工 / 株式会社 あおき

建築場所 / 島根県大田市久手町

工期 / 平成19年2月～平成19年9月

構造規模 / 木造在来軸組工法

建築面積 / 110.46㎡

延床面積 / 142.66㎡



阪神御影駅に近く飲食店、店舗が建ち並ぶエリアと住宅街との境界線に位置します。

施主の事業関係者のゲストハウスとして利用する為に狭小の敷地ながら駐車スペース3~4台分、個室4室を確保した上で、出来るだけ広いリビングダイニングを設けています。

構成材の質感に拘り、外から内へと繋がる壁は杉本実加工の型枠を使ったコンクリート化粧打放鉄部には溶融亜鉛メッキ燐酸処理を施した鈍い輝き小粒ながら圧倒的な存在感を放っています。



設計監理／株式会社 アトリエフルタ建築研究所

物件名／ゲストハウス

施工／株式会社 山田工務店

建築場所／神戸市東灘区

工期／8ヶ月

構造規模／RC造 地上3階建

建築面積／65.49㎡

延床面積／176.09㎡

●●●「作品紹介」の募集と展示のご案内について●●●

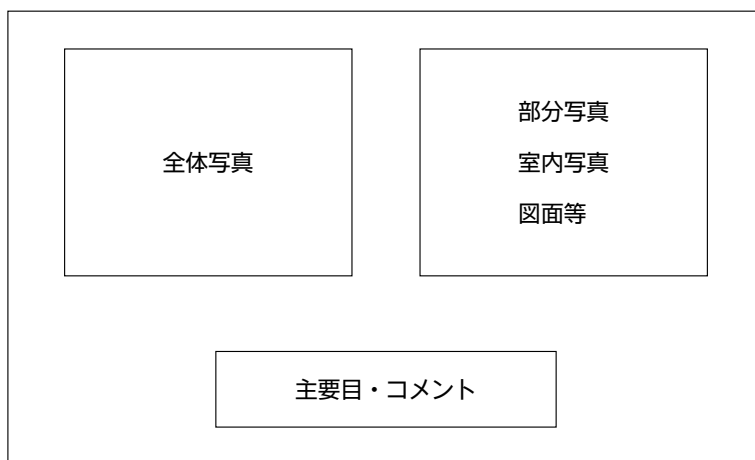
標記について、「作品紹介」を下記の展示・掲載のために、会員の皆様から募集しますので、応募要領により奮ってご応募下さい。

I 「作品紹介」募集について

1. 応募作品の内容

建築物を対象とし、下記の要領で纏めた作品とします。

写真と主要目・コメントを下図(例)のようにA3サイズにレイアウトして、下記の宛先までご送付下さい。



①写真配置は例示したもので複数枚でも可です。

②机上自立展示又は壁に吊り掛け展示になりますので、当方で用意するA3透明硬質ビニール製カードケースに入れて展示しますので、挿入出来るものとします。(カラーコピーで可)

主要目・コメント欄には下記事項を記載して下さい。

- ①物件名 ②設計監理 ③施工 ④建築場所(区町まで) ⑤工期 ⑥構造規模 ⑦建築面積 ⑧延べ面積
⑨内容・コンセプト

*応募作品は返却しません。

2. 応募作品提出先

連絡先：〒657-0842 神戸市灘区船寺通4丁目5-21 成瀬設計事務所 宛(郵送又は宅配便)

TEL 078-862-0810・FAX 078-862-0811/Email:naruse2@gmail.com

本 年 度 作 品 展 示 状 況

関電エル・ギャラリー「のっぽ」での展示

◆日時：平成23年1月21日(金)～2月4日(金)【予定】

◆場所：神戸市中央区加納町6丁目2番1号

関西電力㈱神戸営業所 神戸関電ビル1F(市役所南側) エル・ギャラリー「のっぽ」

◆展示方法：当方で用意したA3透明硬質ビニールカードケースに入れて壁吊り掛け展示

出来るだけ展示・紹介したいので、その他にご推薦出来る展示場所がありましたらご連絡下さい。

★ちょっとひと休み★

グローバル都市 ドバイのまちづくりを見て

株式会社 山本設計 代表取締役

山本 康一郎

今年の1月19日から25日まで、ドバイ・エジプトを旅行しました。エジプト・ピラミッドには行かれた方も多いと思いますが、世界最先端の都市ドバイを紹介したいと思います。

私の旅は、リュックを担いでの海外ひとり旅であったり、仲間と建築や街を見がてらの気ままな旅が多いのですが、このたびの旅行は、旅行会社企画のパックツアー「ドバイ・エジプト7日間の旅」への参加であります。また妻との久々の海外旅行ともなり、いろいろな意味で楽しい経験をする事が出来ました。

ご存知の通りエジプトの歴史は、ナイル河の流域に紀元前3000年の第1王朝時代にさかのぼる文明であります。ナイル河は毎年氾濫を起こし、肥えた土を下流に広げたことがエジプトの繁栄のもとだといわれております。また、ナイル河の氾濫を正確に予測する必要から天文観測が行われ、太陽暦が作られたとされおり、古代人たちは、氾



ギザのピラミッドとスフィンクス



世界一高さの超高層ビル「ブルジュハリファ」

濫が収まった後に農地を元通り配分するため、測量と幾何学を発達させた我々の仕事の大先輩でもあります。そして、現在でもピラミッドの施工方法が解明されていないギザの3大ピラミッドやスフィンクス像は特に有名であり、古代人の能力の高さを一度はこの目で見たいと願っていました。

ドバイはエジプト同様に砂漠に忽然と出来た21世紀を象徴する超未来都市であります。両都市は、5000年の時空を超えても建造物の持つパワーと、それらを作り上げた人間の知恵のすごさを体験させてくれると思います、旅立ちとなりました。また、初めて1983年にヨーロッパに行った時は、アンカレジ経由の北回り。その後のヨーロッパ便は、直行便となり時間の短縮が図られました。今回のエミレーツ航空は、どこの上空を飛び、ドバイに着くのかも興味がありました。(航路／関空ー中国チベット高原ーアフガニスタンーイランーオマーンードバイ)

<私のエミレーツ航空の評価>

機内サービスは、昨今の低価格エアラインと

は大違い。モニター画面も大きく、シートもゆったり。さすが富裕国の国営航空！！ もちろん機内アテンダントは美人揃い。

また、ドバイ国際空港はハブ空港として世界中の都市に向けて便を飛ばしています。

中近東・トルコ・ギリシャ・東アフリカに行くにはトランジット地としても便利でもあり、ドバイでストップオーバーして息抜きするのもおすすめです・・・。(往路11時間20分、復路8時間50分、時差-5時間)



<ドバイショック>

2008年9月にアメリカの投資銀行であるリーマンブラザーズが破綻したことから、世界的に金融危機(サブプライムローン問題)が起きました。しかし、2009年4月にドバイ政府は回復宣言をしたにもかかわらず、2009年11月にはドバイ政府の政府系持ち株会社ドバイ・ワールドの債務返済繰り延べ要請すると発表したことに端を発し、世界的に株式相場が急落しました。ドバイの経済成長に陰りを見せ始めた1月にドバイを訪れることになったのも偶然とはいえ、興味を深めることとなりました。

まずは、ドバイの概要について説明をします。

●ドバイの歴史

ドバイやアブダビを含むアラブ首長国連邦(UAE)が誕生したのは、1971年であり、わずか建国39年の歴史であります。昔、ドバイの沿岸では漁業と真珠取りがおこなわれる港町で、内陸は遊牧民が生活する砂漠地帯であり、人が暮らすには厳しい自然環境である。(現在でも同様である；真夏の気温は50度を超える)1892年から1971

年までイギリスの保護領であったが、交易においては対岸のイランとの歴史的関係が深く依存度も高かった。

●UAEにおけるドバイの地位

UAE人口449万人(2007年)、首都はアブダビ、アラビア語を話し、イスラム教を信奉する単一のアラブ民族からなっている。国は7つの首長国による連邦制をとっている。

ドバイの人口は132万人、アブダビと同じくらいである。それぞれが世襲制の君主制を取っていて、かつての部族の長が君主の座についている。そして、バランス感覚がすごいのが、UAE大統領はアブダビ首長国の首長、副大統領はドバイ首長国首長と建国の時から世襲で続いている。ちなみに石油埋蔵量はUAE全体で世界5位。ドバイは少なく、石油に頼ることが出来ないゆえ、経済発展のため莫大な公共投資をしている。うらやましい限りである。

●ドバイの政府系企業

シェイク・ムハンマド首長は16人の子を持つ王様。その係累が政府系企業の要職に就き、政府ともつながり、政策決定がなされているとのこと。

君主制、世襲制と封建的なお国柄のように見えるが、歴史の浅い、砂漠の中から一首長家が経済発展を考えたのであり、リーダーの情熱とその手腕を、我が国も少しは見習ったらよいかと思う。



ジュメイラ・モスク



ドバイ・クリークとアブラ

●2010年1月ドバイの状況

日本では、建築工事や計画の中断が報じられ、またその結果起きた外国人労働者の失業や経済低迷に伴う観光客の減少など、今後も経済的混乱が

予想されるとの報道があった。しかし、現地の説明では、工事中の案件は続行しており、やや交通量が減少している程度。街も平穏に動いており、全く騒乱は起きていない様子である。

高速道路沿いの大看板広告は、少し空きがあるように見受けられ、王様の写真が多いと感じた。

●世界一高さの超高層ビル「ブルジュハリファ」 見学（2010.01.20）

2010年1月4日の落成から5日後に124階の展望台に向かっていたエレベーターが停止。子供を含む観光客14人が、地上442メートル付近で約1時間エレベーター内に閉じこめられた。そのような情報も気にもせず、ツアーの空き時間利用して目指すは世界一の超高層ビル。

入場料は、時間指定の予約チケットが大人100Dh(約2500円)ただし、いつエレベーターに乗れるか不明とのこと。すぐに乗れるプレミアチケットが400Dh(約1万円)。後の予定もあるので、60秒の飛行機に乗ったと思い購入することにした。



行きかえりの通路・エレベーター



1-8階はアルマーニホテル、9-16階はアルマーニの高級マンション、38-39階はアルマーニホテルのスイートルーム。その他は108階までは高級マンション、111-154階は主にオフィスが占める。124階に展望台がある。内装はジョルジオ・アルマーニが担当。エレベーターは世界最速の秒速18mのものが設置されている。デザインは、この地域に特有でイスラム建築においても具象化されたという砂漠の花、ヒメノカリスをイメージしている。

風の影響を抑えるためにビルは螺旋状にし、風を上方に逃がすデザインとなっている。

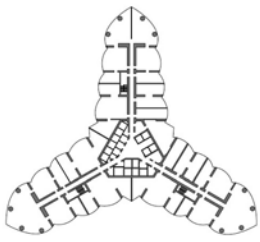


ブルジュハリファ全景

企画はドバイの不動産開発会社のエマール社、設計はスキッドモア・オーウィングズ・アンド・メリルのエイドリアン・スミス、建設は、韓国のサムスン物産、ベルギー最大の建設会社のBesix、アラブ首長国連邦の超高層ビルを得意とするアラブテック社の共同体。設備は、アラブ首長国連邦のETA社、インドのVoltas社、日本の日立プラントテクノロジーが担当している。

商業施設、居住施設、娯楽施設などを含む大規模な複合施設の核として位置づけられており、全ての計画を換算すると80億ドルに上ると見られている。経済効果は少なくとも200億ドルを超えると見込まれ、アラブ首長国連邦で推進されている石油中心経済からの脱却や、観光戦略に関する政府の意図が窺える。

2月上旬からエレベーターが再度故障となり、展望台のチケットの販売を一時中止したと報じられた。高い入場料ではあったが、屋外展望台から



の眺めは都市景観を一望でき、満足度も高かったと言える。また、ランドマークとして、周辺の300メートル級のビルから群を抜く高さは、迫力もありドバイの発展を力強く感じさせた。

<参考>

最高高さ828メートル

工事費は15億ドル(約1400億円)。ショッピングモールなどの周辺ビル群を加えた総事業費は200億ドル(約1兆8000億円)に達する。

ブルジュはアラビア語でタワーを意味し、ハリファはアブダビ首長の名前。

●ドバイの大プロジェクト状況

- ・ブルジュ・アル・アラブ・ホテル(1999年開業)
- ・ワイルド・ワディ・ウォーター・パーク(1999年開業)
- ・スキー・ドバイ屋内スキー場(2005年開業)

- ・パーム・ジュメイラ人工島(2008年完成)
- ・ザ・ワールド(延期/人工島は完成)
- ・パーム・デイラ(人工島中止)
- ・ドバイ・モール(2008年開業)
- ・ブルジュ・ハリファ(2010年開業)
- ・ドバイ・ランド(延期)
- ・ドバイ・メトロ(2009年一部開通)
- ・シェイク・ザイド・ロード(高速道路開通)
- ・ビジネス・ベイ地区(中止・延期)
- ・ドバイ・マリーナ周辺(開発進行)
- ・ドバイ・ファイナンシャルセンター地区(開発進行)

ドバイ・ショックにより不動産バブルがはじけて景気の後退局面となり、街には失業者があふれているかと想像したが、現地の生活に激変はない模様であった。政府から着工した建物に関して、



工事を続行するよう通達があったそうで、都市開発のスピードダウンはいたし方がないが将来が楽しみな都市には変わりないと思う。



バージ・アル・アラブ



アトランティス・ザ・パーム

●ドバイの楽しみ方

なんといってもホテルを中心としたリゾートライフとグルメ、そしてショッピングが一番であるが超高級につき体験ができず残念である。パージ・アル・アラブ、アトランティス・ザ・パームなどの7つ星ホテルは完全予約制でロビーに入ることもできない。

市内のオールド・ドバイはアラビアの当時のたたずまいを感じさせるエリアがあり、楽しむことができる。

都市部は、近代的な街づくりが進んでいるが、少し南に車を走らせるとそこは何もない荒野。さらに奥に進むと広大なアラビアの砂漠が360°広がる。4WDでの砂漠サファリは、アップダウンの激しい道なき砂丘でスリリングなドライブを楽しむことができる。



歴史保存地区



バスタキア



ヘリテージのオフィス



ドバイ・ミュージアム

短期間のドバイ・エジプトの旅ではあったが盛沢山な見学先であり、また費用も大変リーズナブルな設定で大変楽しむことができました。

特に、ドバイの都市開発はびっくりの連続であり、ただただうらやましい限りであった。

青い空、白いビーチ、豪華なホテルなど、超高級リゾート地として世界から注目をされているが、しかし、ドバイの発展には明確な戦略がある。君主一家の賢人リーダーが、先見の明があり、勤勉なすぐれた経営者としての手腕を発揮しているとのことである。

国造りはシンガポールを模範としたようだが、経済発展の基となる港湾、空港の産業インフラを建設し、物流のハブとしての機能を整備した。それぞれの経済特区を設け、規制緩和をおこない、海外企業が自由に活動できることがドバイの発展を引っ張っている。

また、エンターテインメントを一つの産業とし、お国柄か何でも世界一を目指した施設づくりには驚かされるばかりである。

日本が失われた20年といわれている間に、中東の小国、UAEのドバイはものすごいスピードで発展をした。ドバイの成長モデルは、今後も楽しみである。

11月下旬にドバイの近況をニュースで知りました。ドバイ国際空港は世界的なハブ空港にもか

かわらず、物流を中心とした第2国際新空港を近郊に開港するとのこと。また、2010年のGDP成長率はプラス成長に回復し、旅客数も前年より15%もの増加を見込まれているとのことであり、人と物を集めることに特化していく街づくりの知恵と発想を改めて感じさせられた。

※本編は、筆者が神戸市測量設計協会の会報誌vol14号（平成22年11月発行）に寄稿した、「グローバル都市 ドバイのまちづくりを見て」を加筆修正したものであります。



ドバイ・クリーク



ダウ船



スパイス・スーク



ゴールド・スーク



アラビアの砂漠



オフロードドライブ

屋根緑化について

一級建築士事務所 YURI DESIGN 前田由利

●地表の皮膚移植

樹木や草花に覆われた地表は、いわば地球の皮膚で、そこで温湿度の調整が行われ、さまざまな生命を育む。地球環境を守るとは、もともと地球に備わったこの完璧なシステムを保全することだ。

しかし、人間が、その地表を剥ぎ、建物を建てる。せめて、その建物の上に、地表を皮膚移植しよう、それが、屋上緑化、屋根緑化だ。

建物を紫外線や、太陽の熱から守る、究極の外断熱でもある。降雨時に保水して時間差ができるので、都市洪水も緩和できる。憩いの場ができる。蝶やトンボが遊びに来る。

空から見たときに、都市が緑で覆われていたら、もう、ヒートアイランド現象の心配をすることはない。ということで、ビルも集合住宅も戸建も、みな緑化できれば良いと思う。

●各地の屋根緑化

ビルの屋上緑化は、百貨店の屋上緑化など、100年以上前からある。

木造の傾斜屋根の緑化は、北欧では、民家といえ、ログハウスに生の草の付いた土が載っている。オスロの民家村で、12世紀のものも現存していた(写真①)。

自然を心から愛するノルウエーの人たちは、今は、ホームセンターで緑化キットを買って屋根に載せ、自然の修景になじませる。(写真②)

ドイツでも、エコロジー建築、と云えば緑化は当たり前だ。(写真③)

少し形は違うが、日本でも中部以北に「芝棟」



①オスロ民家村にある12世紀の民家



②ノルウエーの住宅



③ドイツの幼稚園

があり、茅葺民家の棟部分に床を作り、土を載せ、乾燥に強い植物を植えてその根で土をホールドさせて、棟の雨仕舞の方法として、利用されていた。70年間ノーメンテナンスでも、芝棟からの漏水がないそうだ。屋根の上に、ユリやイチハツなどの花が咲く、とても素敵な景色だ。(写真④)

●草屋根運動

12年前の自宅から始めて、屋根を緑化した木造の住宅などが、35件が完成した。

日ごろ、各地の建築士から木造傾斜屋根緑化について問い合わせがあるのと、35件とはいえまだまだ少数派の草屋根の施主の情報交換の場として、2010年10月に「草屋根の会」を発足した。現在会員が80名ほどだが、第1回研究会には80名を超える参加があり、積極的な意見交換が行われた。12月に施工現場勉強会も行った。

温暖化が進むにつれ、夏をいかに快適に過ごすかということで、屋根を緑化することについて、施主の関心は高まる一方だ。ちなみに屋根を緑化したとき、夏場の屋根からの熱の侵入量は、アスファルトシングル葺きの20分の1になる。

屋根を緑化することの良いところ、解決すべきところなど、いろいろな立場の人が率直に意見交換し、研究し、社会に広く認識されるようになればと思っている。



④芝棟の水車小屋(遠野)



⑤彫刻家の家



⑥南アルプスの見える花屋根



⑦草屋根のまつばさん



⑧御影草屋根の家

平成21・22年度 文部科学省指定「学校支援地域本部事業」

うえのプロジェクトに参加して

前田信行一級建築士事務所 前田 信 行



平成22年4月、母校の神戸市立上野中学校（神戸市灘区）の同級生で現在も仲良くお付き合いをさせて頂いているPTA活動に熱心な友人より連絡があり、母校の生徒に建築士とはどのような職業かを生徒に教えて欲しいとのこと。なんで私かと思いつながら日頃、何かとお世話になっていることも多々ありました、地元にならぬ協力が出来るならと、いつものとおり何も考えず軽い調子で引き受けることにいたしました。それから一週間が過ぎた頃、校長先生が自ら当事務所にわざわざお見えになり講師の依頼をされたものですから、もう後戻りが出来ません。この事業の内容を説明しますと以下のような感じです。

近年、中学校では、いじめ・不登校・薬物乱用に代表する反社会的ないし非社会的行為が発生し、正常な教育活動が妨げられる状況も見られます。本校においても数年前、教育の荒廃を経験しました。それらの諸課題を改善し健全な学校運営を行うには、教育システムの抜本的転換が不可欠と考え「うえのプロジェクト（学校支援地域本部）」を立ち上げました。学校教育は教師の指導力によるところが大で学校教育の充実は教師の専門性の発揮にかかっています。近年、子供たちを取り巻く

社会状況が大きく変化する中、多様な課題が生じ、教師にはそれらへの対応も求められ、教師の職分である教育指導力・学校経営力・部活動指導力への支障が生じています。うえのプロジェクトは「協働と共汗」をスローガンに揚げ、学校が家庭・地域の協力の下、教師力がより機能するための学校教育支援システム（上野モデル）です。このプロジェクトは6つのサポート部会で構成し、それぞれ①学習サポート、②キャリア教育サポート、③環境整備サポート、④部活動サポート、⑤あいさつ運動サポート、⑥行事サポートです。なお、各サポートの取り組みは、地域・卒業生・保護者の方にすべてボランティア（無償）で行っていただいています。

以上、大西正展 校長先生より

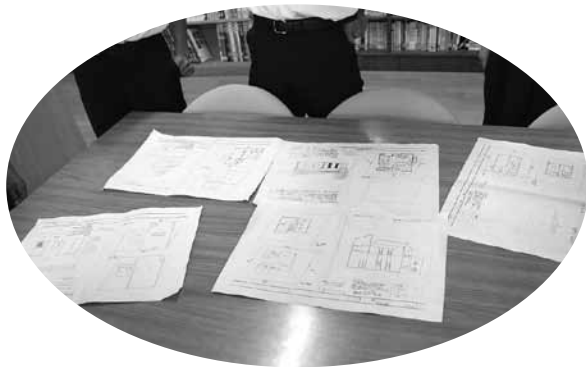
そしてこの中の②キャリア教育サポート部会のお手伝いとして、上野中学校校区内で様々な分野で活躍されている、いわばその道の「達人」（「うえのエキスパート」と呼ぶ）の方々を講師にお迎えし、中学2年生に将来に向けて仕事や働くことの意味を考え学んで頂くことが目的です。地域の方の協力で講座の内容は私の一級建築士の仕事を含め17講座が設けられました。ちなみに内容は



木工・木彫り・製鞆・フラワーコー
ディネート・製畳・和楽器演奏・美容・
造園・眼鏡・洋菓子・和菓子・コーヒー・
寿司・保育士・薬剤師・税理士・弁護士
等々 合計22名の賛同を得られたよ
うです。

さて、そのようなことで講義の日程は
7月7日に決定。講義内容の検討も何せ
建築士の仕事は多岐多様にありますので
何から話して良いやら。また、このご時
世、建築士に興味を持たれても良いのであろうか
と不安もありましたが、将来は今以上に社会で必要
とされる職業であることを信じるのみです。学
校からは何か実習もさせて欲しいとの要望もあり
次のようにテーマを決め講義を行いました。

- ①建築士の仕事とは
- ②建築士になった理由
- ③仕事の苦労や楽しさについて
- ④住宅プラン実習(事前に宿題を与える)と評価
- ⑤実際建築された設計図書の閲覧
- ⑥質疑応答



当日は6人の生徒を預かりました。そして講義
時間は約80分ですが、あっという間に終わって
しまいました。

特に宿題にしておいた生徒たちの住宅プランは
敷地いっぱい夢いっぱいでも恐れず、自分の考
えをノビノビと自由に描いてくるのは、うらやま
しい限りです。

その他、設計図書(製本)を広げて図書の内容
を説明させてもらったところ、詳細に書かれた内



容と作成の日数の速さに非常に驚いたようです。
生徒の中には僕には到底できないと言いだす子も
いました。でも誰でもやる気があれば出来ますよ
と助言をしました。

最後に質問があり、建築士の報酬はどれくらい
ですか?といきなり仕事のやりがいより、現実的
な、お金のことを言うところは今の子供でしょ
うか? 私の返事ですか・・・
とっさに出た言葉は「皆さんのお父さん、お母
さんと同じくらいかな」・・・。

短い時間でしたが生徒に対する感想は皆、良い
子でおとなしい子でした。後日、受講者を代表し
てある生徒から手紙を頂きました。建築士の仕事
とはどのようなものが少し分かってくれたよう
です。校長先生には何度もお礼の言葉に加え礼状も
頂き、また、最初にこの話を持ってきた友人(実
はうえのプロジェクト理事会代表)には感謝状
まで頂き、大変恐縮であります。私自身もこの事
業に参加して約34年ぶりに懐かしい母校に入る機
会ができ、それに中学の先生方、生徒、保護者、
「うえのエキスパート」の方と少しですが交流も
でき、また多くの事を経験し学ぶことが出来まし
た。関係者の皆様、本当にありがとうございました。
地域及び学校教育支援に少しでも役に立つよ
うでしたら今後もお誘いがあれば出来る範囲で続
けて行きたいと思います。

※この事業「うえのプロジェクト」については神戸市立上野中学校の
ホームページに詳細が掲載されています。

耐震診断について

(株)東郷建築設計 東郷正道

阪神淡路大震災から15年経ちましたが、耐震診断に伺ってみると、まだその爪痕を強く感じざるを得ません。「建物が傾いているような気がする。何とかならないか。」「雨漏りがするので、屋根を思い切って替えたい。」「隣地にこちら側の屋根から雨水が入るクレームがきたので、樋、屋根を替えてほしい。」「隣地の建物が解体されると、家の外壁が、経年劣化でぼろぼろになっていた。」
こういう悩みはほとんど古い建物の密集地で、民生委員などからきかされます。耐震診断をして補助制度をお使いになられたらどうですか。と、説明をしていますが、そういう制度を知らない人が多く、まだまだ耐震診断そのものが、大衆に浸透していないのではないのでしょうか。私の生まれ育った兵庫区の平野地区などは、当時とは遙かに

衰退して、古い老人の町になっています。次の地震で倒壊するような家に多く暮らしていて、このような地域にこそ、救いの手をさし述べる様にするべきだと思っています。耐震補強がうまくいって、建物の補修補強が完成し、補助金がおりた時は、非常に喜んでもらえるケースが多いからでもあります。

しかし、5月までに雨漏りを直してほしかったお施主さんは、3月に申請を提出したのに、応急措置で梅雨期をしのがざるを得なく、実際に工事に着手したのが10月に入ってからでありました。役所の申請に対する対応ももう少し考えていただいて、少なくとも申請がおきる時期の見通しをはっきりさせていただければ、ありがたいと思います。



木を使う

(株)未来工房 横川 実

地球規模で見たとき、木を切ることは悪いように思われています。

割り箸を使う事も、良くないと言われていた中で、今、木材を使う動きになってきています。

「公共建築物等における木材利用の促進に関する法律」が施行されましたことにより、再生可能な材料としての木を有効利用することが地球や環境に優しい資源として認められることではないでしょうか。

日本の国土は、人工林でできている山が北海道から九州まであります。

間伐材は、周期的に伐採して手入れをしないと災害も起こります。

森林、林業、林産業に関わる人たちがいて、製材をする人たちもいます。二次加工の製材メーカーから、流通、施工、そしてエンドユーザーに。木造住宅もあれば、内装木材もあります。

日本国内にまんべんなくあることから、地域を活性化させることが出来ます。

しかし、県産材としていろいろな優遇を受けることが障害になっている面もあります。

「国内産材」とすれば、合法木材でどこで木を買って製材しても優遇が受ければ、価格競争も生まれ安価に流通することが出来ますが、県産材で売る限り地域の価格差が2倍近くになっているところもあります。

杉は東北から九州まで。檜は北関東から九州まであります。

特に断熱効果の高い杉は、今後、注目される断熱材になっていくかもしれません。

しかし、この法律は罰則規定のない法律ですので、今後、どのように使われるのが注目される所です。しかし、たとえ鉄筋コンクリート造であっても、鉄骨造であっても、内装や外装を「木造化」する定義も書かれています。

床は、木質化するという事は、フローリングが使われると言う事です。

基準が曖昧だったフローリング施工も、日本フローリング工業会から「フローリング張り標準仕様書」も見直され、平成23年2月には、木造技術基準が整備されます。

しかし、海外では、砂漠化問題など、木を伐採することで環境が悪化している国が目立っていますが、各国とも規制や整備を行う事で、再生可能な木を使う事が出来ると思います。

環境での影響が少ない方法で産出された木材、国内産木材を使う取り組みが今後、建築設計にも必要になるでしょう。



建築士はいずこへ

北澤建築事務所 北澤 昌美

塩化ビニール塗料VPは平成14年の建築基準法改正(シックハウス対策)で、平成16年には国交省仕様から削除されたにも関わらず、最近でも民間や省庁設計図の仕上表に見かけました。使い慣れた材料とはいえ「使えない」という情報は周知されているはずだが…。メーカーも平成22年2月に生産廃止するというタイムラグがあるのはなぜだろう。

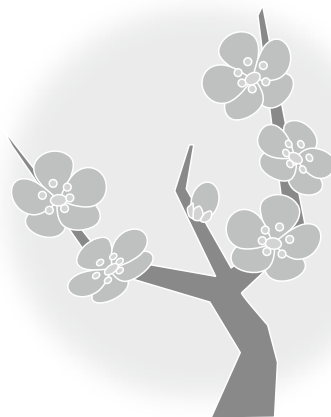
建築基準法、消防法、建設業法、建築士法他、われわれに必須の法律は戦後まもなくの昭和22~5年に制定されたから社会環境やニーズの変遷に伴い、時代に添い改正されなくてはならない。しかし、この十年のめまぐるしさはいかかなものか。残念ながら「われ鍋にとじ蓋」式の改正も多くあるように思えてならない。規制や制限が多すぎ、しかも前述のような不徹底も見られる。姉齒問題以降、建築士の資質・能力の向上を目的とした罰則のみを強化した改正(ことに手続違反云々)など、建築士のみならず施主への負担も大きくわれわれ中小の事務所は仕事がしにくくなった。一部の道徳欠如の不行跡を建築士全員の責任として建築士法改正にまで至った、これは官民ともに本質を見過ごす体質と感ずるのは私だけでしょうか。ならば、耐用年数50年を超えた鉄筋コンクリート造の建物群がどのくらい延命が可能なのか、築60年のRC造が建設ラッシュだった往時と同様のスピードで増えている昨今の問題をストック社会はどう対処するのでしょうか。定期調査・報告制度ひとつにしても10年毎の外壁全面打診調査を義務づけたが、林立する高層マンション・ビルに全面足場をかけた調査ができるのでしょうか。品確法が跋扈する影で銘木をあつかう材木店やフローリングをあつかう店も、一般の材木店もなく

なっているのに愕然とするご同輩も多いはずです。

「建築という職は、想像そして創造していく総合的プロセス、技術、思想、芸術表現等の技量と共に人間性形成、社会的認知、経験の積み重ねにより限りなく修練してゆくものである」(『くすのき』NO.121 池澤文雄氏の原稿より抜粋)。全く同感である。

「子孫に美田を残さず」と西郷隆盛は言った。しかし私はあえて「子孫に美田を残そう」と提案したい。私は父の背中を見て育ち、同じ建築設計の道を歩んだ。私の子供たちもこの道を邁進しようとしている。そんな個人的な理由からでなく、われわれの次の世代の建築設計に夢と人生をかける人たちに美田を残そうではありませんか。

矛盾の多いかかる環境は中小の事務所を構える人間にとり将来的にも非常に厳しいものがある。もしかしたら建築士という資格も細分化され総合的プロセスでなくなるかもしれない。せめて神戸支部では大同団結し、ハイカラ神戸や阪神間モダン文化の担い手であるわれわれの職業の意義と誇りを発露できる環境を後に続く人たちに残そうではありませんか。志を同じくする者として、卯年の初春に皆さんに呼びかけさせていただきます。



すまいるネット相談員になってドタバタ日記

(有)竹久建築設計事務所 平川 宏行

一昨年の年末に山本支部長より、来春支部相談役の北風さんが努められているすまいるネット相談員を10年の区切りをもって勇退されることになり欠員の補充を探しているが如何かとお誘いがありました、私は震災後立ち上げられた兵庫県震災復興総合案内センター須磨区高取仮設相談所や神戸駅前クリスタルビルの相談コーナーへ建築相談員としての経験もあることから、週一回程度なら良いですよと軽い気持ちで引き受けました。

昨年4月から12月で9ヶ月経過した訳ですがその間の感想を述べてみたいと思います。

事前に面談を兼ねてすまいるネットのシステム概要ガイダンスを経て前の月に1日現場の状況見学を踏んで万全で望んだつもりでした。が！

初日の電話相談で夕刻4時頃、他の相談員が対応中の為やむなく受話器をとり応答したところご高齢の方で入居している有料老人ホームの待遇が悪いので調査員を派遣してホーム運営者に改善を指導して欲しいと「すまいるネット」の役割を越えた相談でした、希望には沿えない事情を説明しても数時間ほど実情をのべられました、相談を上手に終えるには話術が必要と実感。

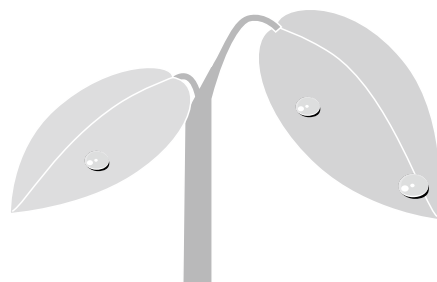
すまいの相談窓口は①一般相談、②専門相談、③専門家派遣の三部門あり、①内の建築相談を重点に担当する訳ですが、来所の方は事務局受付で目的毎に振り分けて頂けるので建築相談としてスムーズに対応出来ます、反面電話相談の場合ダイレクトに建築以外の質問をされる事も有りかなり慌てます、相談の内容で言葉が詰まるとあなたの名前は何と聞かれることもあります、そのとき詳細は専門相談員（不動産売買・賃貸・契約・消費者関連）に引き継いでカバーして貰います、そ

の意味で終業時5時からの報告会は他の相談員が語る対応内容・問題点の整理法など非常に参考になります。

しかし建築関連でも私の不得手な案件が、昨今増加傾向にあるマンション管理問題です、自身マンションに住んだことがないので実感がわかず親は土地家屋調査士でありましたが、私は昔の旧区分所有法しか知識が無く相談所に備え付けの資料をのぞきながらの対応で詳細の規約勉強中と言うところです。

人の話を聞く難しさ言葉の行間を埋めてポイントを的確に洗い出し整理する等という技はとても持ちあわせないのでゆっくり、相談者と同じ目線で迷いながら聞いて行こうと思います、住まいの安心安全がメインテーマですが、高齢者関連相談を聞いていると、今後の長寿社会（作家永六輔は医療的延命処置＝長命社会と言っていますが）へ無事に軟着陸出来るのか疑問に思います。

最後に北風相談役は皆様のご存じのとおり支部長時代も含めて神戸市の耐震診断事業の立ち上げに参画されすまいるネット発足当初より相談員も努められました大変ご苦労様でした、拍手です。



す・ま・い・る・ネ・ット

卒業雑感

北風建築設計事務所 北風雅頌

神戸市すまいの安心支援センター(すまいるネット)に創設以来10年の長さに渡り、建築相談員としてお世話になり、今年3月末に卒業させていただき、心から感謝しお礼を申し上げます。

いのちと暮らしの基盤が“すまい”であると言う事を、私達は阪神・淡路大震災を経験し痛切に再確認させられた、その思いを原点に“すまいるネット”は開設されて10年、市民の目線に立った住まいの相談所として現在も継続されている。

“天災から逃げる事は出来ないが、災害は防ぐ事が出来る”を合い言葉として相談業務に携って来た。古来から人間が生きていく為の三原則“衣、食、住”震災時市長の言われた“医、職、住”これに立ち向う私達は家族、親戚、近隣の連結、信頼関係の構築が一層の急務になる、建築士としては“CSR”を配慮した活動を心掛ける事になる。

施主(建築主)と施工者(工事請負人)の関係も信頼関係を基にして契約が成立する。いい建築士、施工者を選定出来るかが工事の良否を決定する、互の信頼関係の構築にかかっていると云える。

長期に渡り建築相談員として務めさせていただき、多くの方々からの種々の相談に微力ながら誠心誠意お答えさせて頂いたつもりで居たのですが、適切なアドバイスは出来ない。地声が大きすぎて若い女性の方を泣かす言葉使いの悪さで、北風という相談員から相談に出向いたのに大声で怒られたと市長への手紙に書かれたりで、事務局の方にご迷惑をお掛けした。にもかかわらず、退職時には理事長より感謝状を戴き、盛大な送る会も催していただいた。今も大変申し訳なく反省して居ります。相談員、事務局の皆様の寛大さに感謝しお礼を申し上げます。

すまいるネットに務め私が建築士として強く感じるようになって来た事項について少し思い付くまま羅列してみます。皆様の設計、監理業務の参

考の一助となれば幸甚です。私は本当に良い勉強をさせていただきました。

今後も刻々と変化する、安全、安心の諸テーマを正面から受け止め対処される、すまいるネットの進展を心からお祈り致します。

1. 施主(建築主)といかに信頼関係を構築出来るか。
2. 三原則 余裕のある設計、丁寧な施工、綿密な検査(監理)
3. 業務登録の無い範囲の施工業者でも、工事範囲の明記、内訳書は見積書の提出。
4. 商品指定出来るものは指定し、保証書の取れるものは貰う。
5. 現場監理契約は必ずする。施工精度は図書に表示出来ない。
6. 瑕疵担保期間(無償で是正工事をして貰える)は必ず明記する。(施工部分の大、小にかかわらず、民法、品確法、住宅瑕疵担保履行法とは別に定める)
7. 施主(建築主)も手間隙間かけて、打合せに参加する努力をする。完成引渡時には必ず施主立会で行い、最終支払には充分留意する。
8. 施主も詐欺には気を付けるー甘い話には注意する。騙された事に気づかないーコミュニケーション不足。専門家だと言われても頭から信用しないーリサーチする。リフォームとはこんなものだと居直る業者もいる。
9. 相談に来られる方々のハードルを下げられないかー被害に会う前に止められないか
10. 建築士も施工業者も法がどうであれ最低限のモラルは守るよう研修、啓蒙する。“CSR”の精神を取り入れる。
11. 企画設計～工事監理の打合せ記録は必ず文章で残す。

太陽のエネルギーをまるごと活かす毎日へ。

地球温暖化問題が深刻化する今、私たちは地球の未来のために何ができるでしょうか。

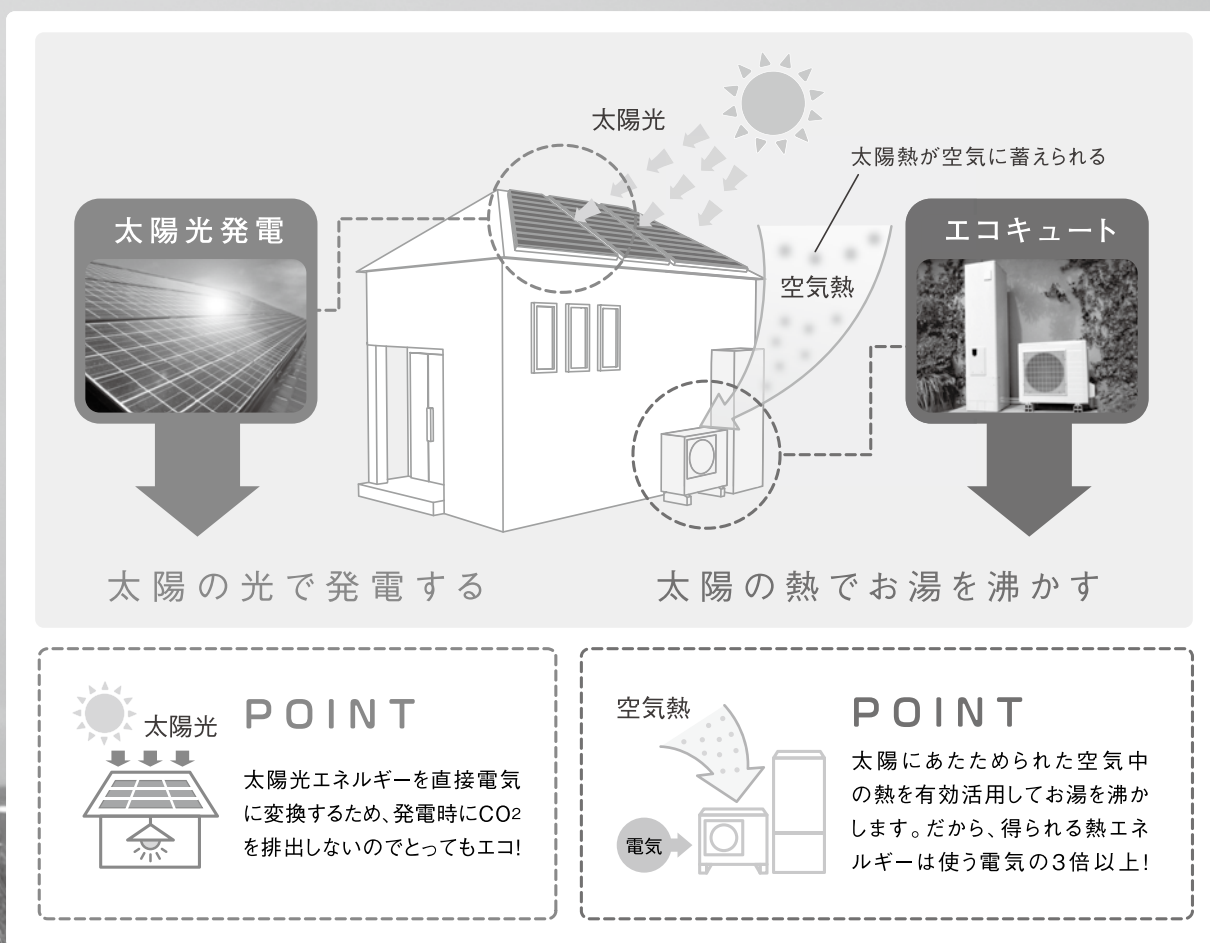
その答えのひとつが、「環境にやさしいエネルギー」を上手に活かす暮らしを選ぶこと。

電気の給湯機エコキュートは空気中の熱を有効活用してお湯を沸かします。

この「空気熱」は、元をたどれば太陽の熱が空気に蓄えられたもので、

太陽光発電に利用される「太陽の光」と同じ太陽のエネルギーです。

太陽の熱も光も。エコキュートと太陽光発電は、とっても地球にやさしい組み合わせです。



もう、オール電化の時代ですよ。

Ready?

詳しくは

電話

電化ライフ相談室
(受付時間9:00~19:00) ©年未年始を除く

0120-869101

ハローキュートウィチバン

インターネット

でんかライフ

検索

www.denka-life.com

関西電力

ウッドピタ工法の特長

1 開口部補強に最適

窓を塞ぐ必要がありません。
窓部での補強が可能です。

日本に多くある南側に窓が多い建物では、バランスよく補強する際に在来工法では窓を壁等で塞ぐ必要が出てきます。ウッドピタは窓を塞がず補強ができるため、通風・採光を確保した補強ができます。フレームタイプの場合は1階南側窓部の多い建物には最適です。

2 外付け工法でありながら確かな耐震性能

外付け工法でありながら

- ブレースタイプ（1間スタンダードタイプ：壁強さ倍率）6.2KN/m
- フレームタイプ（1間タイプ：柱1本当たりの短期許容せん断耐力）5.5KN/本

外付け施工でありながら、在来の主流の構造用合板と同等以上の壁強さを有します。1構面あたりの強度が高いため、補強箇所数を減らすことができます。また、外壁のリフォーム済のお宅にも最適です。

3 (財)日本建築防災協会 技術評価取得

ブレースタイプは (財)日本建築防災協会の技術評価を取得

国立大学施設や公立学校舎、保育園舎、駅舎などの公共性の高い建物でも採用されています。兵庫県では、ブレースタイプ、フレタイプとも補助金対象工法となります。



■ブレースタイプ (スタンダード)



■ブレースタイプ (2階対応タイプ)




■ブレースタイプ (入隅対応タイプ)




■フレームタイプ

[お問い合わせ先]

 株式会社ウッドピタ

耐震技術をリードする
 矢作建設工業株式会社
YAHAGI 東証・名証一部上場(コード1870)

大阪支店：〒540-0034 大阪市中央区島町2-1-10 FAX/06-6966-0876

《24時間受付中》
 0120-260-220

www.woodpita.co.jp

ウッドピタ

検索

オールインワン・地上型3Dレーザースキャナー ライカ ScanStation C10



建築に求められる新しい流れ BIM(Building Information Modeling) 計測方法も変わります

建築における3つの融合を計測面よりサポート

1. 建築ライフサイクル(設計⇒施工⇒使用⇒維持)における情報の融合
2. 情報、「もの」との融合
3. To-Be-Built 情報と As-Built 情報との融合



写真データ

神戸清光は、実績に裏づけられた信頼できる高精度レーザー
スキャナー、業界標準の点群処理ソフトウェア、そして現場での
作業効率を上げ品質を確保する各種アクセサリ、装置操作やデ
ータ処理のためのトレーニング、導入後に発生するさまざまな
問題を迅速に解決するサポート体制など、お客様のためのト
ータルソリューションを提供いたします

C10 点群データ



● お問い合わせは・・・

株式会社 **神戸清光** システムインストゥルメント
KOBE SEIKO SYSTEM INSTRUMENT CO. LTD
<http://www.kobeseiko.co.jp/>

本社 神戸市中央区東川崎町5-10-9

TEL.078-681-5789 FAX.078-681-8357

営業部 神戸市中央区東川崎町5-10-9
TEL.078-681-5789 FAX.078-681-8357
但馬営業所 養父市八鹿町下網場343-3-2F
TEL.079-662-5645 FAX.079-662-5683
淡路営業所 洲本市上内膳121-1
TEL.0799-24-5346 FAX.0799-24-7195
大阪本店 TEL.06-6391-4750
和歌山営業所 TEL.073-473-7671
京滋営業所 TEL.075-950-2770

販売だけでなく、3D計測業務も請け負っています。

気密型の引き戸カームドアAT

カームドアATは気密性に優れた自閉式のハンガードアです。集中治療室やクリーンルームで性能を発揮します。



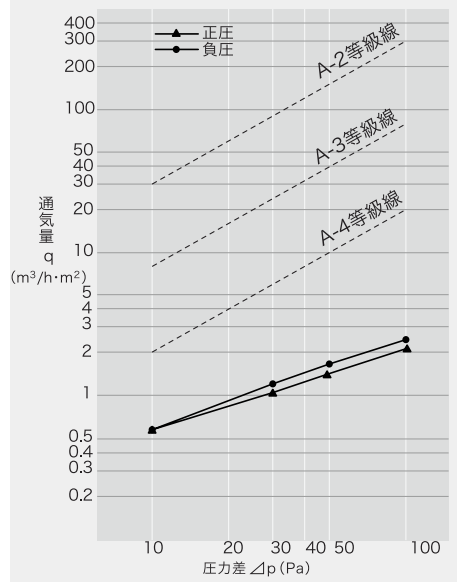
■気密材



■パワーハンドル



■気密試験結果 (LGS壁内蔵タイプ)



小松ウオール工業株式会社
<http://www.komatsuwall.co.jp/>

□本社 / 石川県小松市工業団地 1-72 / (0761)21-3131
□神戸営業所 / 兵庫県神戸市東灘区御影塚町 1-9-33 / (078)856-8181

太陽光発電は大阪ガスで!

ダブル発電
ECO-WILL エコウィル
ENE-FARM × SOLAR ソーラー



「エコウィル/エネファーム×太陽光発電」なら環境的にも経済的にも優れています。

1 環境性	2 経済性
<p>CO₂排出量を抑制する自家発電は環境にやさしいエネルギー</p> <p>CO₂年間排出量(年間) (t-CO₂)</p> <p>従来システム: 5.39</p> <p>太陽光発電 × エコウィル: 約54%削減 (2.46)</p> <p>太陽光発電 × エネファーム: 約63%削減 (2.00)</p>	<p>こんなにも家計にやさしいベストミックス</p> <p>光熱費(年間) (千円)</p> <p>従来システム: ±245,000円</p> <p>太陽光発電 × エコウィル: 約178,000円/年おトク! (±67,000円)</p> <p>太陽光発電 × エネファーム: 約229,000円/年おトク! (±16,000円)</p>

◎試算条件: 戸建て 4人家族 太陽光発電3.6kW 【従来システム】ガス風呂給湯器、ガスファンヒーター、ガスコンロ、電気エアコン

ガス温水暖冷房システムに関するお問い合わせは

グッドライフ
コール
0720 000-555

受付時間
平日 8:00~20:00
日祝 9:00~17:30

大阪ガス家庭用ガス機器総合情報サイト
<http://g-life.osakagas.co.jp/index.html>

Design Your Energy 夢ある明日を
大阪ガス

地盤サポートシステム

地盤サポートシステムの流れ

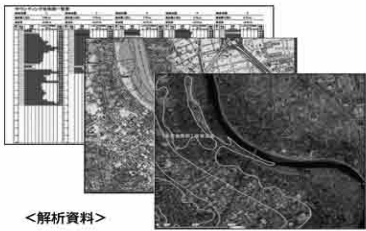
地盤解析の専門家の目により住宅に安心をプラスします。



Step 1

調査

地形や立地条件から土地状況を読み、地盤の締まり具合を調べます。



<解析資料>

Step 2

解析

調査データに加え41万件の解析実績で得たノウハウを駆使して行います。

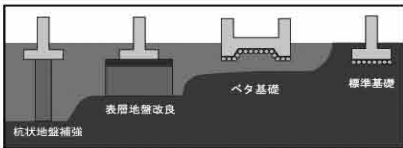
Step 3

報告

解析結果を元に、その土地に適した地盤対策を提案いたします。



■ 軟弱な地盤
■ 硬い地盤



Step 4

対策

土地状況に応じた基礎仕様の提案や地盤改良工事を提案及び実施いたします。

Step 5

品質保証

地盤サポートシステム規程に基づき、不同沈下しない地盤の品質を提供します。

不同沈下とは?

家を建てた土地が軟弱地盤の場合、地盤が家の重さに耐えられずに不均等に沈下することを不同沈下と言います。



こんな現象、もしかしたら不同沈下のせいかもしれません!

- 建物に 外壁にヒビが… ドアの開閉が困難… 下水の排水が流れない…
- 健康にも なんだかめまいがする…



ジャパンホームシールド F C 神戸店
株式会社 グルンドコンサルタント

〒652-0814 神戸市兵庫区門口町 1-20
TEL:078-651-8739 FAX:078-651-88737
<http://www.gurundo.net/>

■ 他業務内容

地質調査・地盤調査 (ボーリング調査、スウェーデン式サンディング試験、表面波探査)

地盤補強工事 (表層地盤改良工事、湿式柱状改良工事、小口径鋼管圧入工法)

土壌汚染調査・対策工事 / 沈下修正工事 / 各種環境測定

講師への距離が、合格への距離でもある。



平成22年度
1級建築士設計製図試験

当学院教室開講都道府県
合格者占有率
No.1

当学院教室開講都道府県
合格者占有率

当学院教室開講都道府県
合格者数合計
4,189名のうち
当学院合格者数
2,096名

50.0%

当学院教室開講都道府県
学科・製図ストレート合格者占有率
54.5%

学科・製図
ストレート合格者 **2,093名**中 **1,141名**

※ 都道府県合格者数は、(財)建築技術教育普及センター発表の受験番号より算出。
※ 上記: 当学院開講都道府県合格者占有率には、1級設計製図講座を開設していない青森県、岩手県、秋田県、長野県、鳥取県、島根県、愛媛県、高知県、佐賀県、長崎県、大分県、宮崎県、沖縄県の合格者は含まれておりません。
※ 上記: 17都道府県の合格率を算出対象として算出。合格率の注記は、合格者数/受験者数にてお示しします。
※ 学科・製図ストレート合格者とは、平成22年度1級建築士学科試験に合格し、平成22年度2級建築士設計製図試験にストレートで合格した方です。
※ 総合資格学院の合格実績には、模擬試験のみを受験生、教材購入者、資料の提供提供者、過去受講生に一切含まれておりません。
※ 上記: 占有率は2022年12月31日 18:00に時点、かつ、今後新たに合格者が増減する場合は変更されています。

平成22年度 2級建築士 試験

学科試験 全国合格率
39.4%に
対して

当学院受講生
基準達成者合格率 **96.4%**

6期出席・8期宿題提出・模擬試験60点以上
受講生533名中、合格者514名

設計製図試験 全国合格率
52.1%に
対して

当学院合格者数 **2,273名** 2級製図講座 9期出席・9期宿題提出者
受講生合格率 **75.7%**

9期出席・9期宿題提出受講生1,690名中、合格者1,280名

平成22年度 宅建 試験

当学院受講生
基準達成者合格率 **79.5%** 全国合格率
15.2%に
対して

平成22年度 学科試験
9期出席・9期宿題提出者
受講生合格率 **90.3%** 全国合格率
40.7%に
対して

平成21年度 実地試験
9期出席・9期宿題提出受講生
受講生合格率 **70.7%** 全国合格率
41.1%に
対して

1級建築施工管理技術検定
9期出席・9期宿題提出受講生
559名中、合格者395名

「すべては合格のために」

Face to Face の
対面指導

受講生一人ひとりの理解状況に
合わせた「Face to Face」の
個別指導を行います。

プロの講師陣

総合資格学院の講師は受講生
全員合格のために、日々情熱を
傾けております。

オリジナル教材

教材は「毎年改訂」は当然のこと。
試験で勝つために徹底的に
練り上げて作成しております。

受講生サポート

受講生の本気を応援するため、
最適な学習環境を整えて
おります。

確かな実績に基づく指導ノウハウで合格に導きます。

開講 講座	1級・2級建築士	宅建	1級・2級建築施工管理技士	無料 体験入学会 講座説明会
			インテリアコーディネーター	
			ファイナンシャル・プランナー	

充実の企業支援 **無料**

ハイレベルなスキルと高い倫理観を持つ建築技術者。その育成を通し安心・安全な社会に貢献していきます。

各種合格ガイダンス

- 1級建築士学科・製図
- 2級建築士学科・製図
- 宅地建物取引主任者
- 1級建築施工管理技士学科・実地

Web学習サービス

- 1級建築士学科
- 2級建築士学科
- 宅地建物取引主任者

模擬試験・社内講習会

- 1級建築士学科・製図
- 2級建築士学科・製図
- 宅地建物取引主任者
- 1級建築施工管理技士学科・実地

有資格者育成プラン作成

- 一日プラン
- 年間プラン
- 新入社員研修プラン
- 内定者学習サポート

総合資格学院

●PCサイト
総合資格 検索
www.shikaku.co.jp

●ケータイサイト
<http://gakuin.jp/>

神戸校 / TEL.078-241-1711 梅田校 / TEL.06-6374-1411 なんば校 / TEL.06-6648-5511 京都校 / TEL.075-352-3011
 姫路校 / TEL.079-224-1411 新大阪校 / TEL.06-6101-1911 高槻校 / TEL.072-686-6721 草津校 / TEL.077-566-6911
 京橋校 / TEL.06-6882-8211 堺校 / TEL.072-222-9311 奈良校 / TEL.0742-30-1511

創設時の会員

法律改正により新・法人移行へと大きく変わろうとする今。

兵庫県建築士事務所協会が創立される以前、昭和34年に神戸支部の前身である「神戸設計監理組合」が水谷巖理事長を中心に会員51名の参加で発足いたしました。それから51年、この間何回か名称が変わりましたが、今回の改革は今までとは異なり法律改正により大きく変わります。創立当初の苦労を考え今回ここに創立時のメンバーを投函致します。

田中邦男(神戸支部の前身) 神戸設計監理組合

	S34・35	
	1959(34)	1960(35)
理事長	水谷 巖 理事長	
副支部長		
理事	前田 定治郎	
	藤原 重格	
	大津 繁市	
監事	正井 晴夫	

(※会員名 敬称略順不同)

会員 \ 会員数 51名			
岡本建築事務所	岡本省吾	柚垣建築事務所	柚垣理一郎
清原建築事務所	清原邦晴	朝田建築事務所	朝田吾郎
小池建築事務所	小池薫	新井建築事務所	新井辰三
増井建築事務所	増井実	大西建築事務所	大西栄文
吉田工務店→吉田建築事務所	吉田忠治郎	西村建築事務所	数井利美
江崎建築事務所	江崎壽夫	川崎建築事務所→川崎設計	川崎宏
工藤建築事務所	工藤明	竹久工務所→竹久建築設計事務所	竹久きぬ江
福井建築事務所	福井万吉	津崎建築事務所	津崎寅雄
福本建築事務所→福本建築測量事務所	福本桂一	豊沢建築事務所	豊沢良年
神戸建築事務所→神戸建築設計事務所	水谷巖	長谷川建築事務所	長谷川輝夫
末元建築士事務所	山田秀夫	原井建築事務所	原井秀夫
朝日事務所→朝日共同設計	網干仁郎	広瀬建築設計事務所→ヒロセ一級建築士事務所	広瀬元彦
大津建築事務所	大津繁市	正井建築事務所	正井晴夫
北風建築設計事務所	北風庄作	松岡建築事務所	松岡豊二
北村工務店	北村利逸	溝渕建築事務所	溝渕薫
橋本一級建築士事務所→橋本建築設計事務所	橋本賢二	糸永兄弟建築測量事務所	糸永長一
平松建築事務所	平松研吉	榎本建築事務所	榎本竹雄
山本設計工務所→山本設計	山本潤吾	佐伯建築事務所	佐伯芳男
板垣建築事務所	板垣新平	迫水建築事務所	迫水和典
給田建築事務所	給田秋夫	夏木建築事務所	夏木康博
志水建築事務所	志水清二	前田工務所	前田定治郎
藤原建築事務所	藤原重格	大江工務店→森建築設計事務所	大江清
本荘建築事務所	本荘亀孝	小田設計事務所	小田武司
前川建築事務所	前川政一	佐脇建築事務所→佐脇不動産総合事務所	佐脇稔
前川建築事務所	前川勇次	富井建築事務所	富井鉄心
東神建築事務所→東神一級建築士事務所	水谷俊一郎		(※田中会員調べ)

■アプローチ41号投稿のお願い

本誌面を通じ会員の交流や意見、研究等の発表の場として活用して戴きたく、会員・賛助会様には、内容については自由ですのでたくさんのご投稿をお待ちしております。

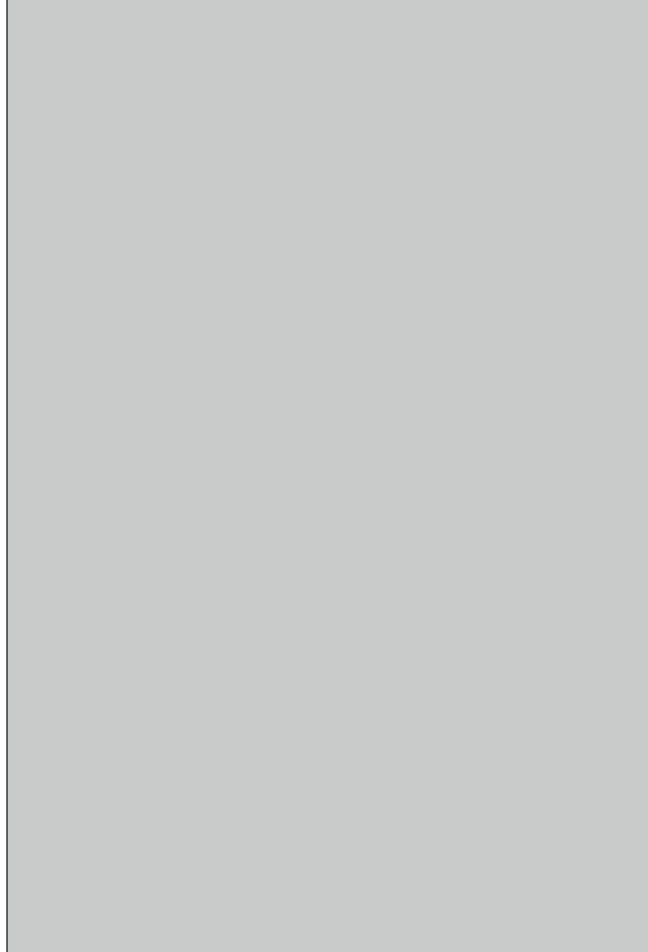
投稿先

〒657-0822 神戸市灘区畑原通3丁目8-12-101

前田信行一級建築士事務所 前田信行

TEL.078-881-5640/FAX078-871-0123

E-mail : maeda-ao@mud.biglobe.ne.jp



■編集 集 社団法人兵庫県建築士事務所協会 神戸支部
広報部 担当副支部長 竹中 郁雄
広 報 部 長 前田 信行
担 当 理 事 成瀬 秀一
ス タ ッ プ 戎 眞弓
東郷 正道
横川 実

■発行 行 社団法人兵庫県建築士事務所協会 神戸支部
神戸市中央区二宮町4-11-10
〒651-0093
株式会社 山本設計内
TEL 078-231-2921
FAX 078-231-2924

■編集 集 デジタルグラフィック株式会社
神戸市中央区弁天町1番1号
TEL 078-371-7000
FAX 078-371-7001

編集後記

今年度より、研修部から広報部のお手伝いをする事になりましたが、頼りないことに未だ事務所協会の内情や広報部のことなどよく理解せず、それより自分の事務所経営も、ままたらぬのによくも広報部長などになった（ならされた？）ものです。しかし、そんな悩みも成瀬広報副部長を始めとし竹中副支部長、広報部の方々また役員の皆様にご協力を頂き何とか皆様の手元に本誌を届けることが出来ました。ありがとうございました。そして最後に忘れてはいけないのは何よりもこの“アプローチ”についてご理解を頂き、お忙しい中、投稿していただいた皆様方のおかげです。本当にありがとうございます。

尚、次号はご覧のあなたにも執筆の依頼をお願いするかもしれませんが、ご協力よろしくお願い致します。 前田信行

APPROACH No.40

